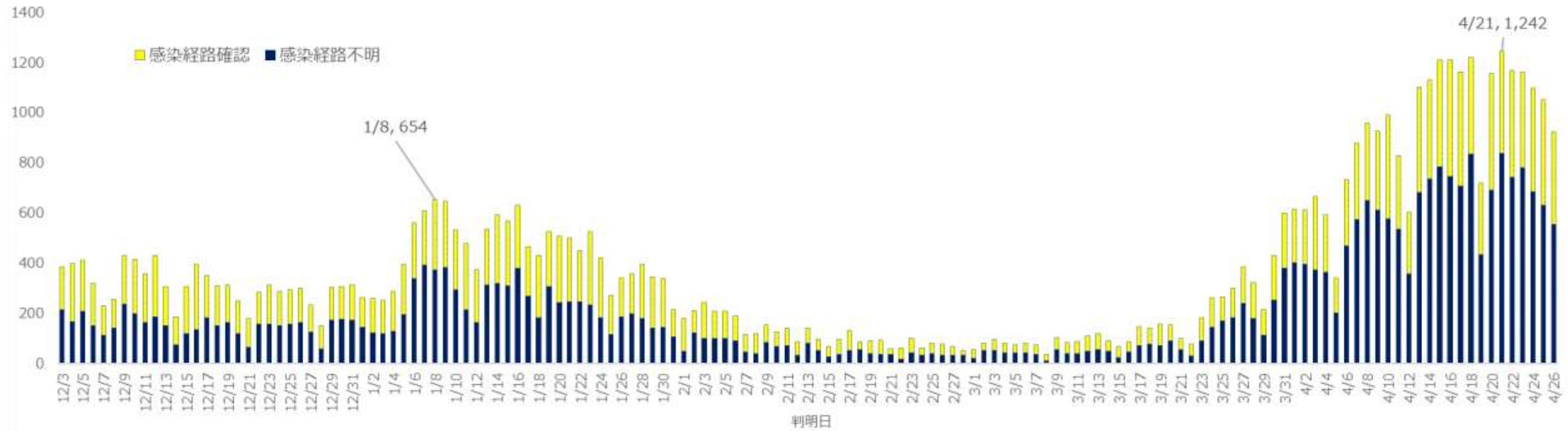


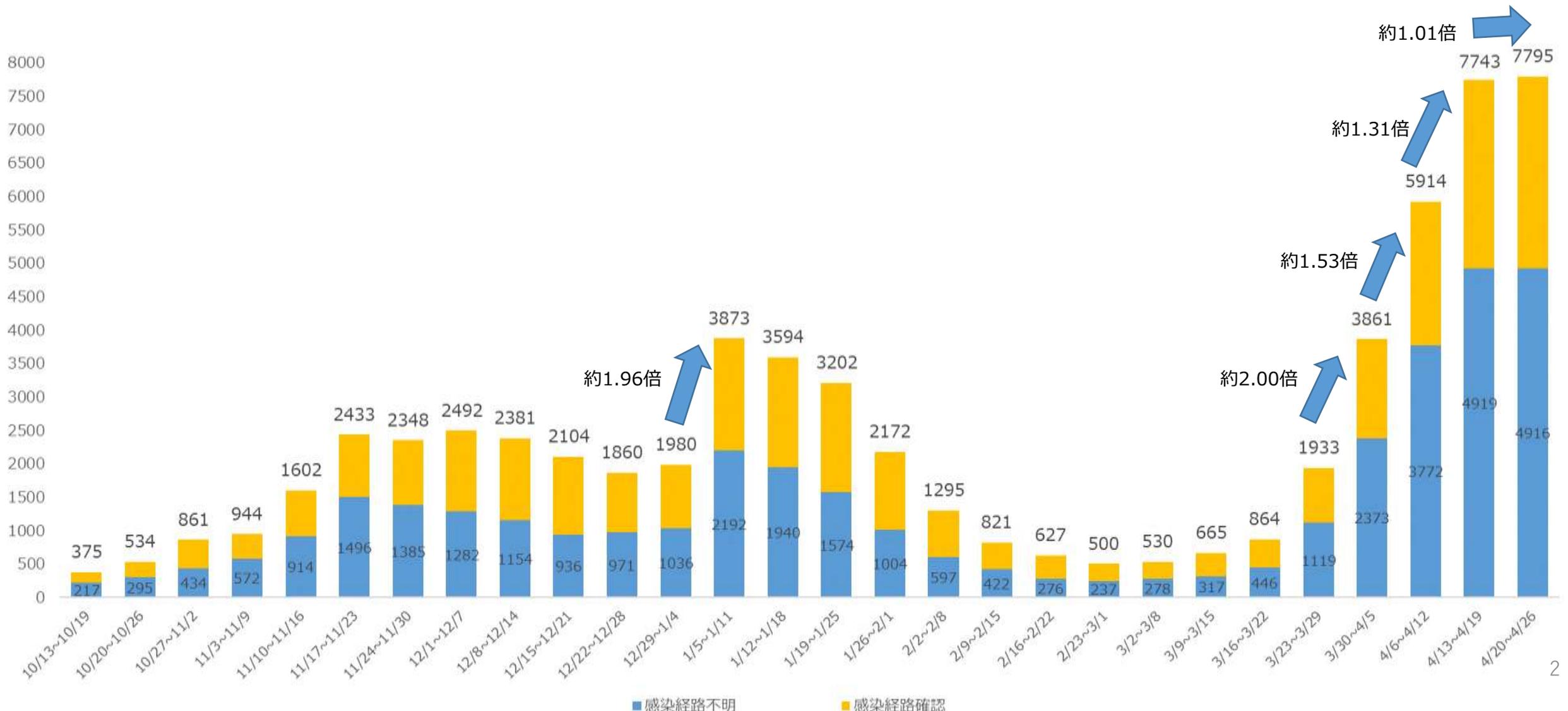
陽性者数の推移



- 12月3日 赤信号点灯（医療非常事態宣言）
- 12月4日 レッドステージ1移行
府民への不要不急の外出自粛要請
大阪府全域への時短要請等
- 12月16日～1月13日 府民への不要不急の外出自粛要請
大阪府全域への時短要請等
- 12月26日 全ての国・地域からの外国人入国拒否
- 1月9日 緊急事態宣言発出要請
- 1月14日～2月28日 緊急事態措置
レッドステージ（非常事態）2移行
府民への不要不急の外出自粛要請
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請
- 2月23日 緊急事態宣言解除要請
- 3月1日～緊急事態宣言解除
イエローステージ移行
黄信号点灯（医療非常事態宣言解除）
4人以下でのマスク会食の徹底
歓送迎会・謝恩会・宴会に伴う花見の自粛要請
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請
府民への不要不急の外出自粛要請（21日）
首都圏への往来自粛要請（22日）等
- 3月31日 まん延防止等重点措置要請
- 4月1日～ 市内20時・市外21時
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請
- 4月5日～まん延防止等重点措置適用
重点措置を講じるべき区域（大阪市）
時短要請20時
- 4月7日 赤信号点灯（医療非常事態宣言）
- 4月8日 府域における不要不急の外出移動自粛要請
- 4月9日 週末の外出移動自粛要請
- 4月14日 大学等でのオンライン授業実施や学校での部活動休止、テレワーク徹底等を要請
- 4月20日 緊急事態宣言発出要請
- 4月23日 緊急事態宣言発出決定
- 4月25日 緊急事態措置適用（5/11）
不要不急の外出自粛要請、飲食店への休業要請等
要請、一部施設への休業要請等

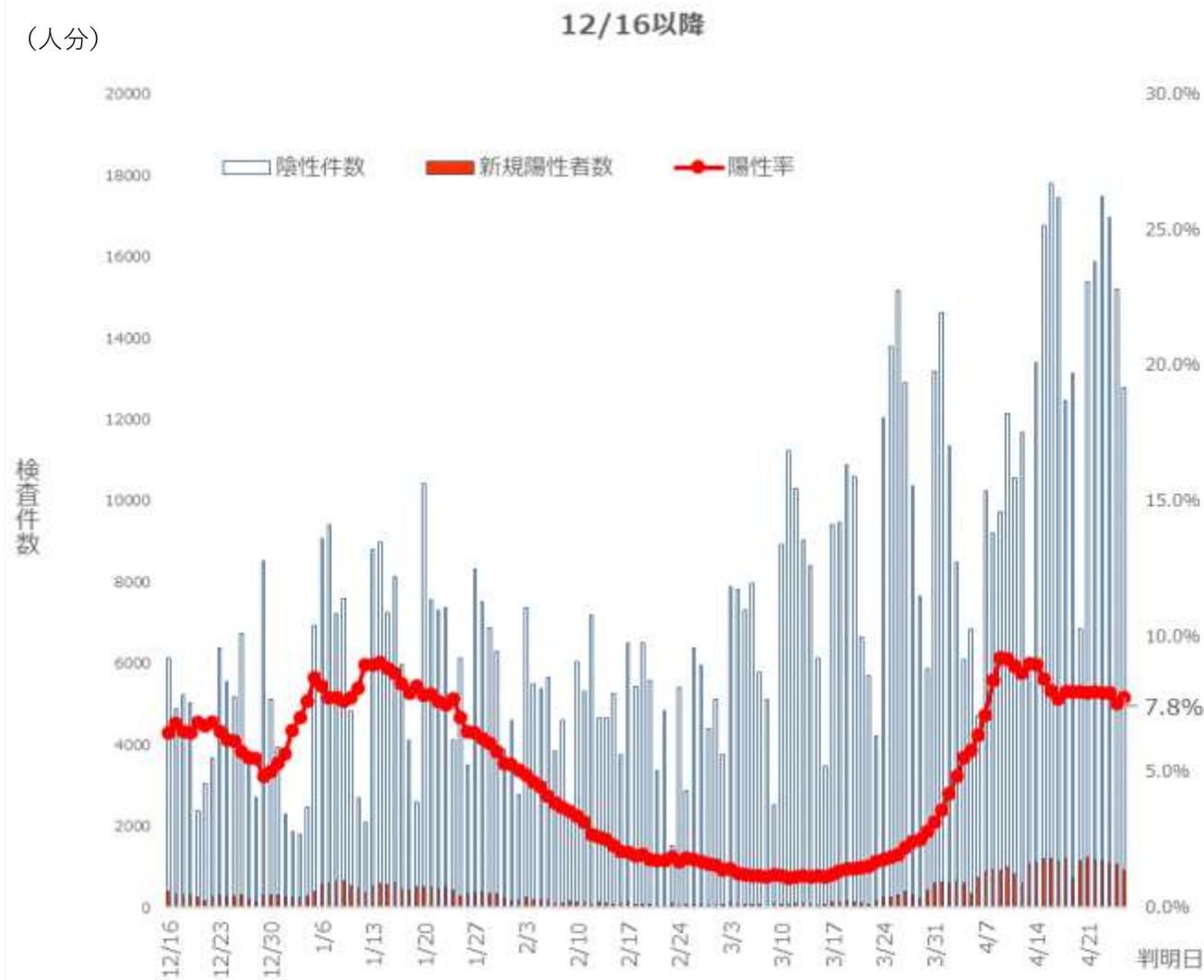
7日間毎の新規陽性者数

直近1週間の前週増加比は、1.01倍と大幅に鈍化しているが、依然、1日あたり1,000名程度と高止まり。
(直近1週間の新規陽性者数一日平均約1,114名)



検査件数と陽性率

感染拡大に伴い、陽性率が急上昇した後、微減傾向。

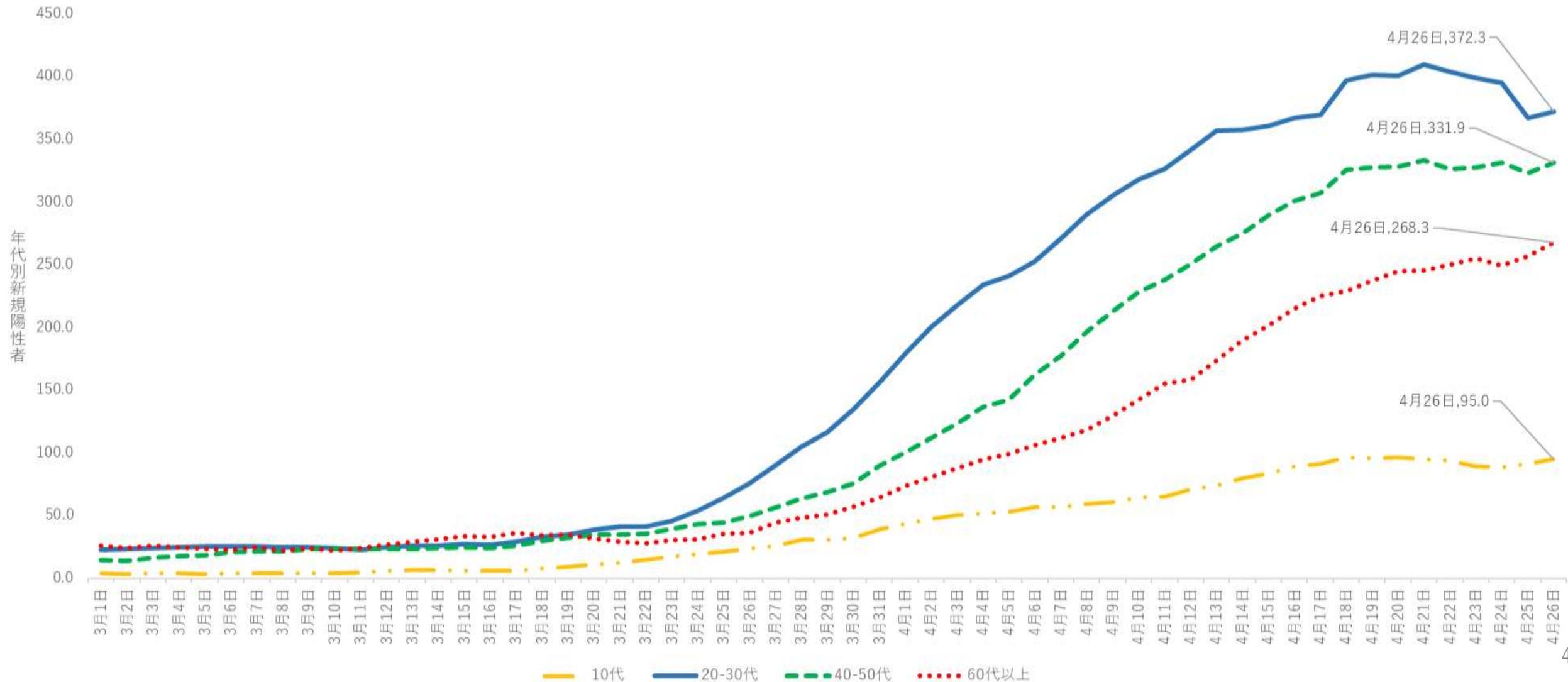


※12月15日より国システム（G-MIS）を使用し、算出方法を「1週間の陽性者数／1週間の検体採取をした人数」に変更

年代別新規陽性者数（7日間移動平均）の推移（日別）

やや微減傾向が見られた10代～50代が、直近は再び増加。

過去の波では、20～30代新規陽性者数7日間移動平均がピークを迎えて約2週間後に60代以上が減少に転じていたことから、今後も60代以上の新規陽性者数移動平均は増加を続け、重症病床等のひっ迫状況は継続していくものと考えられる。

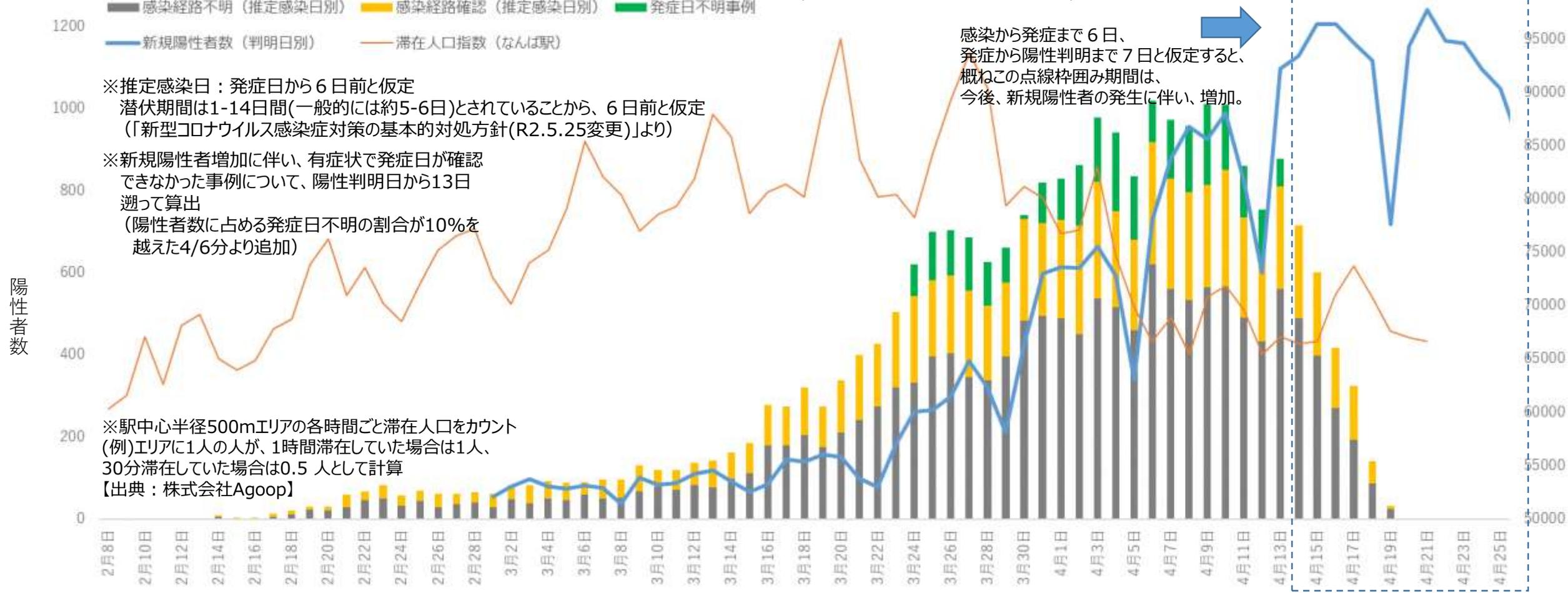


【第四波】推定感染日別陽性者数

推定感染日別陽性者数は4月11日以降、やや減少傾向にある。

(ただし、発症日不明が増加しており、実態を正確に表しているとはいきれない)

(3月1日以降4月26日までの判明日分) (N=24,934名(調査中、無症状4,427名を除く))



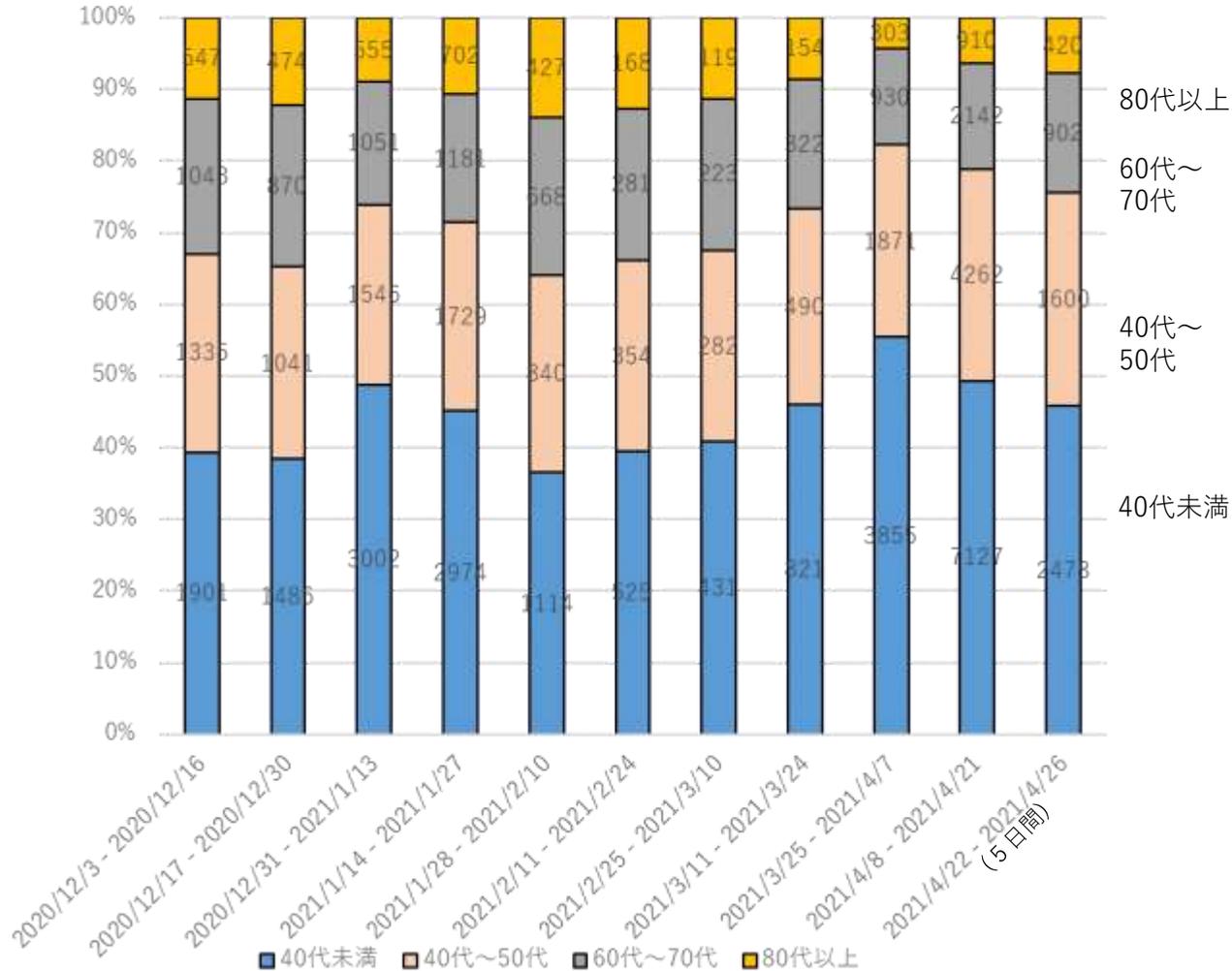
| | 4/1 | 4/2 | 4/3 | 4/4 | 4/5 | 4/6 | 4/7 | 4/8 | 4/9 | 4/10 | 4/11 | 4/12 | 4/13 | 4/14 | 4/15 | 4/16 | 4/17 | 4/18 | 4/19 | 4/20 | 4/21 | 4/22 | 4/23 | 4/24 | 4/25 | 4/26 |
|----------------------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 有症状の陽性者数に占める発症日不明の割合 | 3.1% | 5.2% | 4.7% | 8.8% | 5.6% | 10.5% | 13.4% | 11.7% | 13.9% | 11.1% | 10.4% | 1.7% | 9.2% | 9.0% | 12.3% | 13.0% | 16.6% | 12.7% | 13.9% | 12.4% | 13.0% | 16.9% | 13.8% | 11.4% | 11.4% | 7.5% |

陽性者の年齢区分

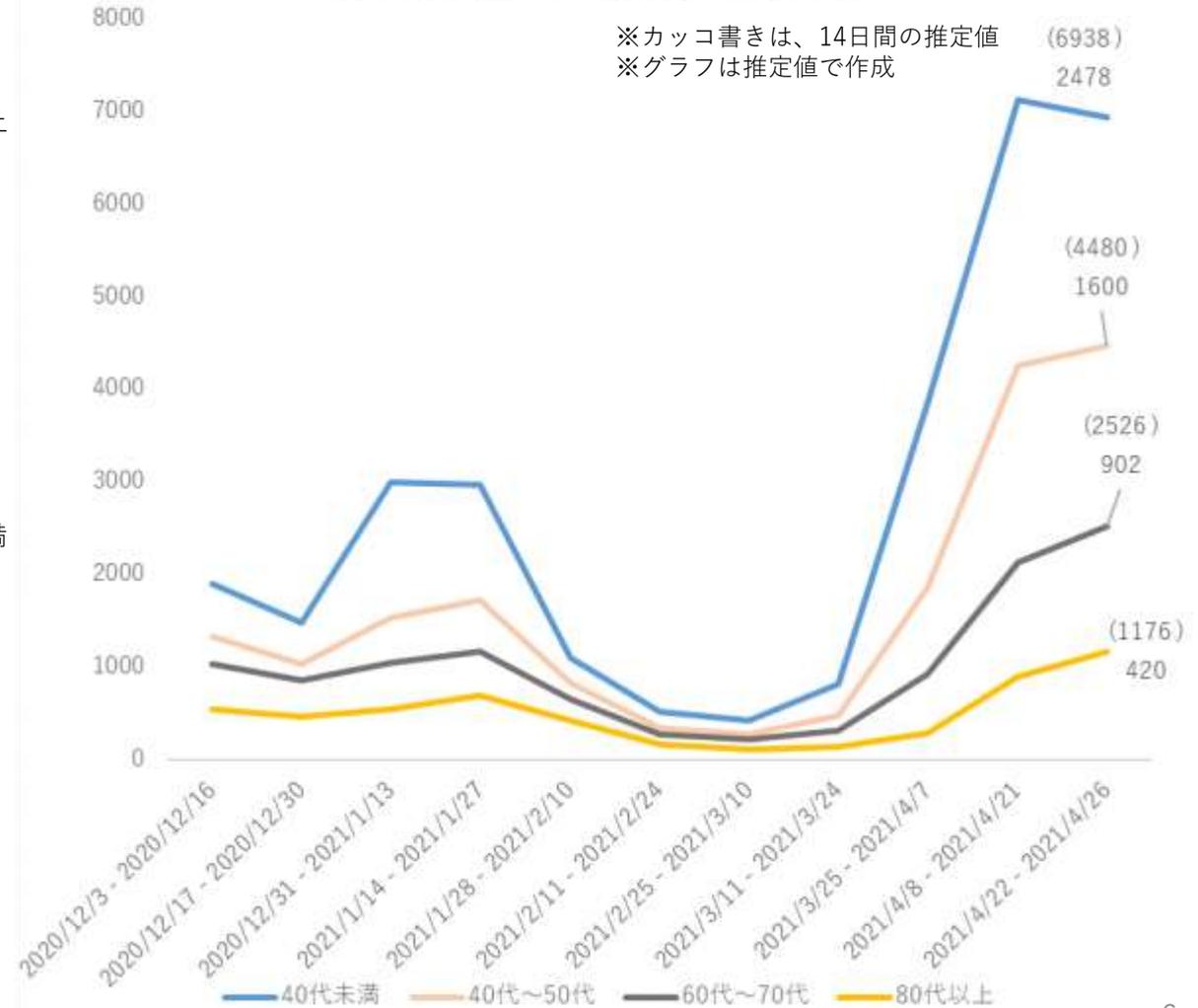
4月8日以降2週間で40代未満の割合が5割程度に減少し、直近5日間では5割を下回っている。一方で、60代以上の割合が増加。

(12月3日以降4月26日までに判明した55,457事例の状況)

陽性者の年齢区分 (割合, 2週間単位)



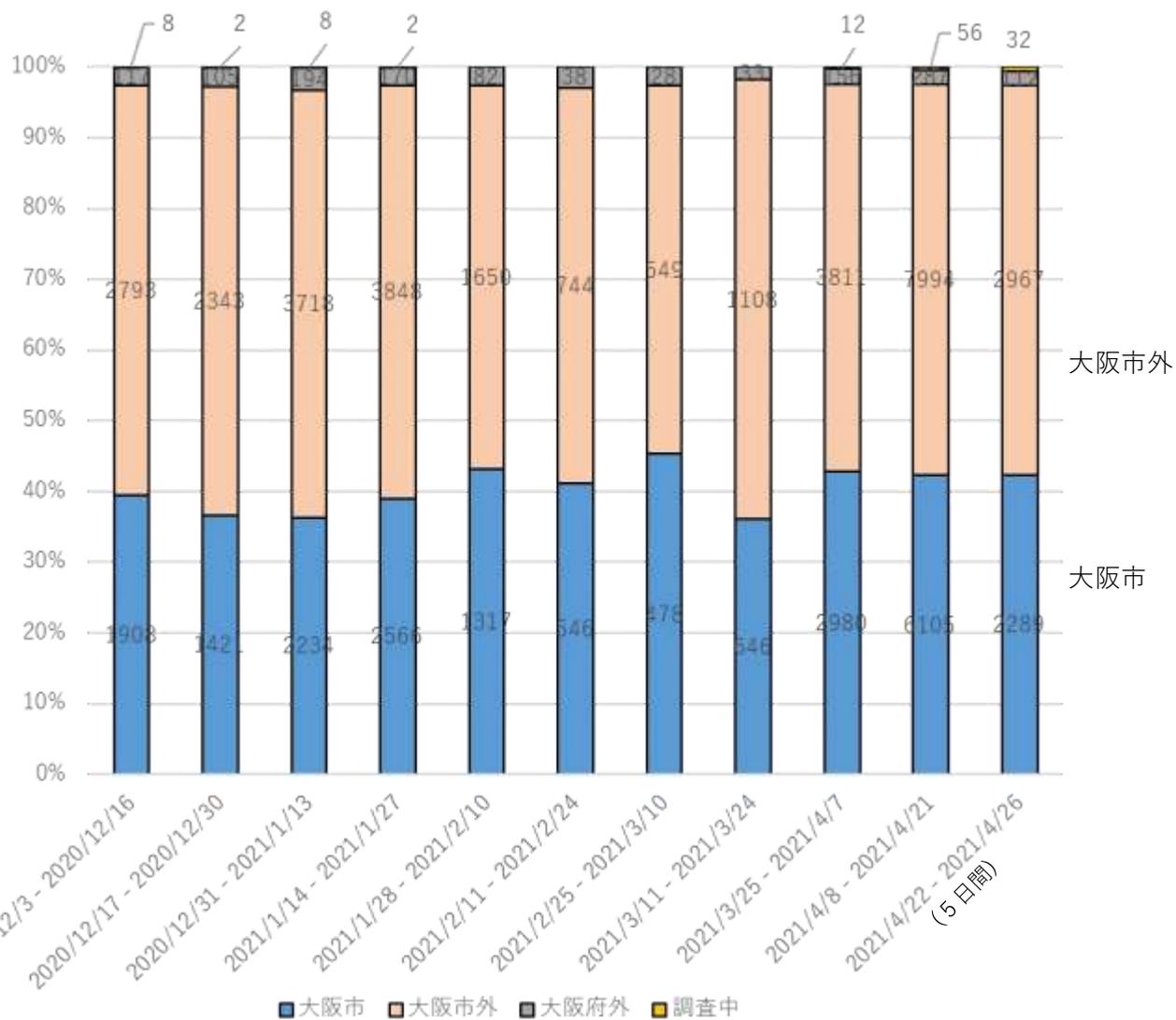
陽性者の年齢区分 (実数, 2週間単位)



陽性者の居住地

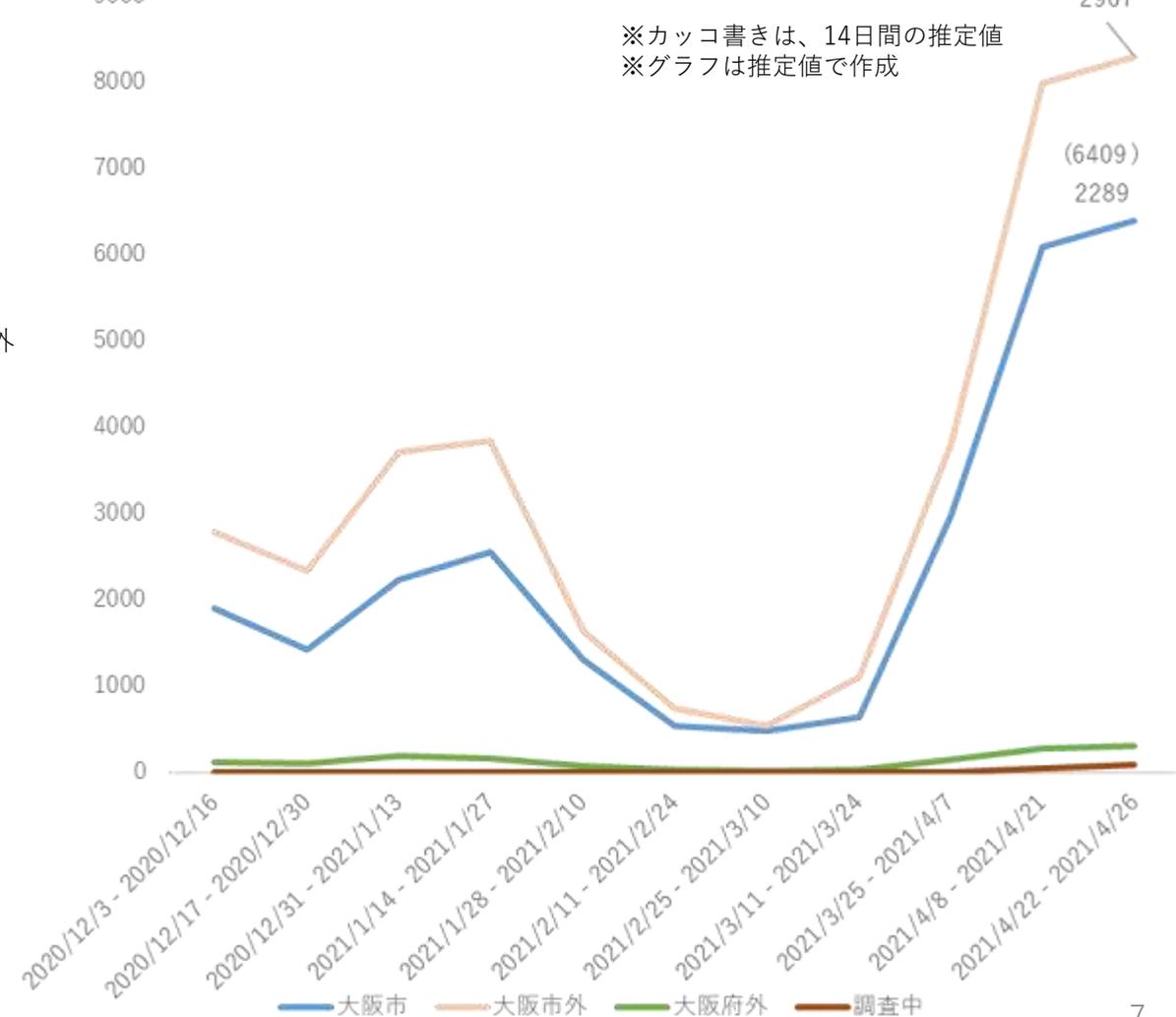
直近2週間で、大阪市内居住者は4割強、市外で6割弱であり、実数はやや鈍化傾向。

陽性者の居住地区分（割合, 2週間単位）



（12月3日以降4月26日までに判明した55,457事例の状況）

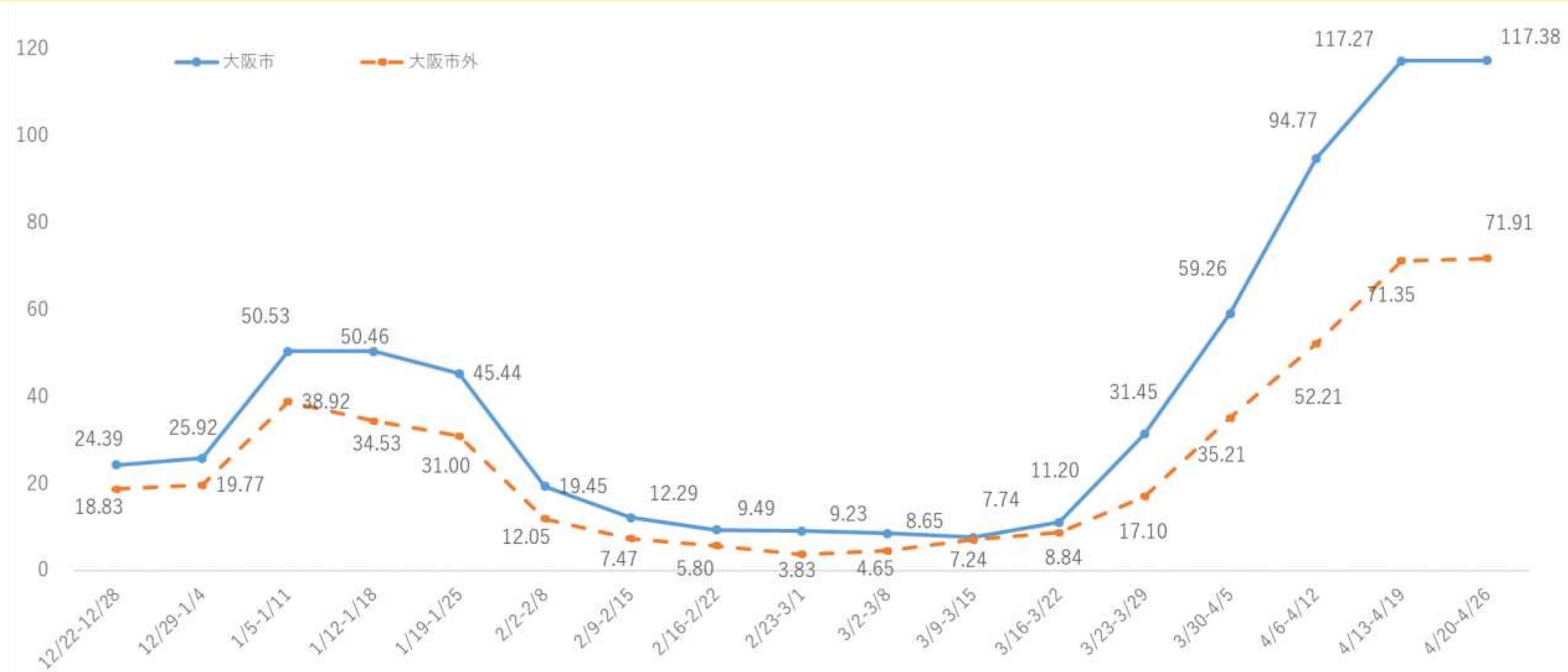
陽性者の居住地区分（実数, 2週間単位）



大阪市・市外の陽性者比較（人口10万人あたり 1週間単位）

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

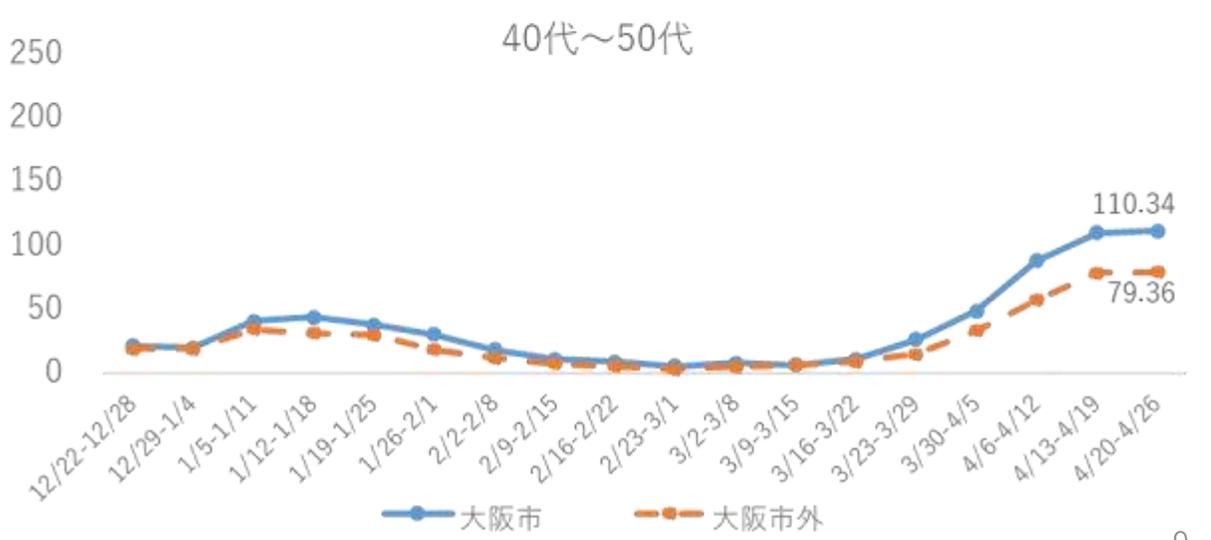
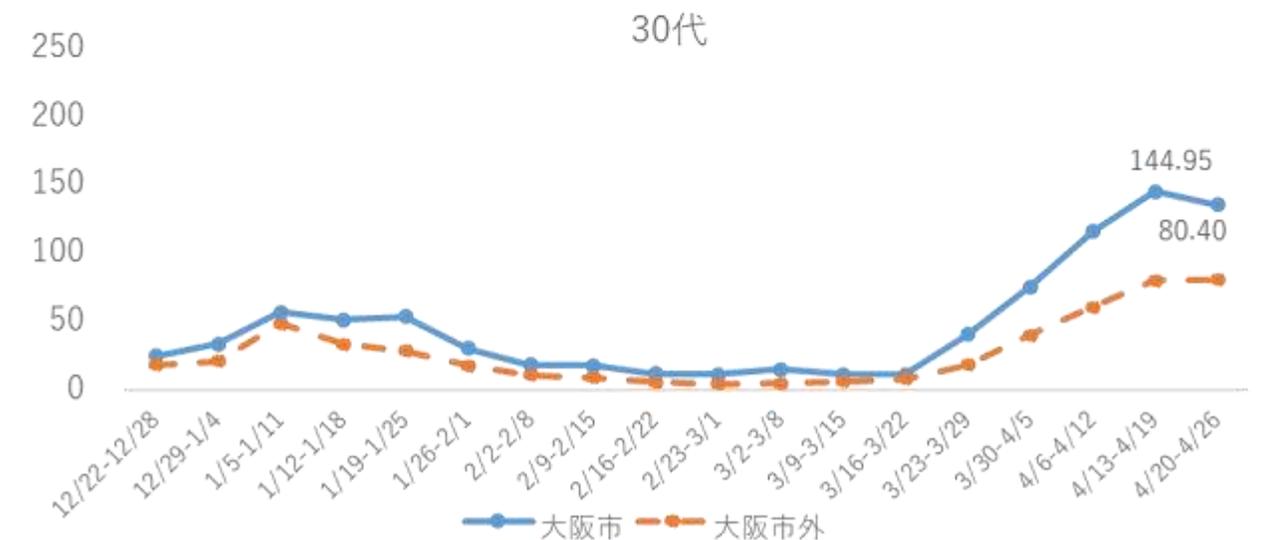
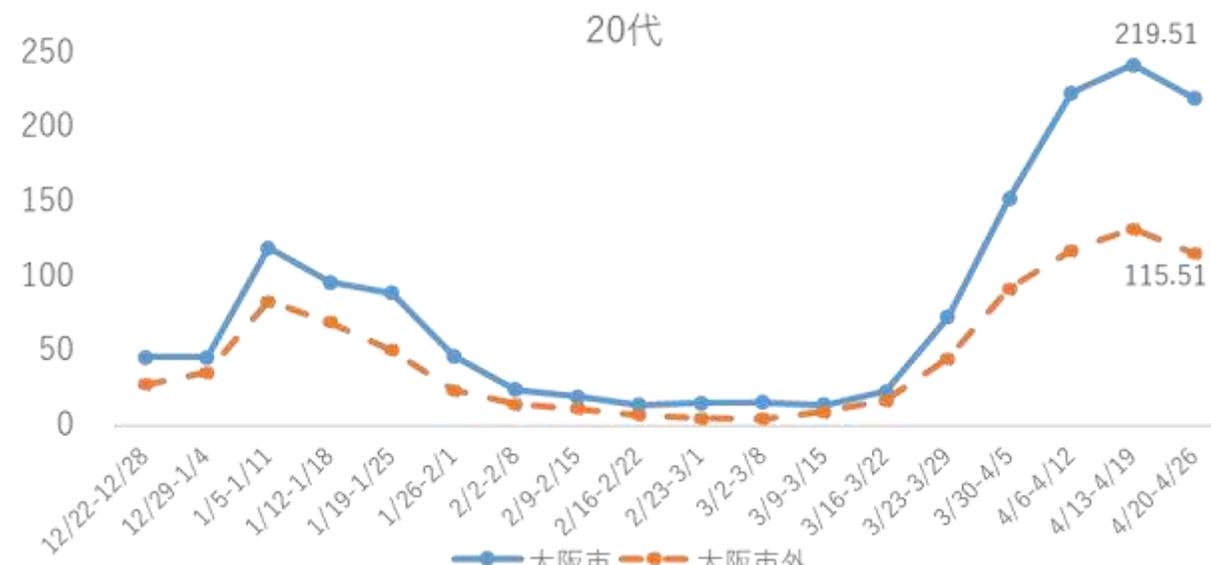
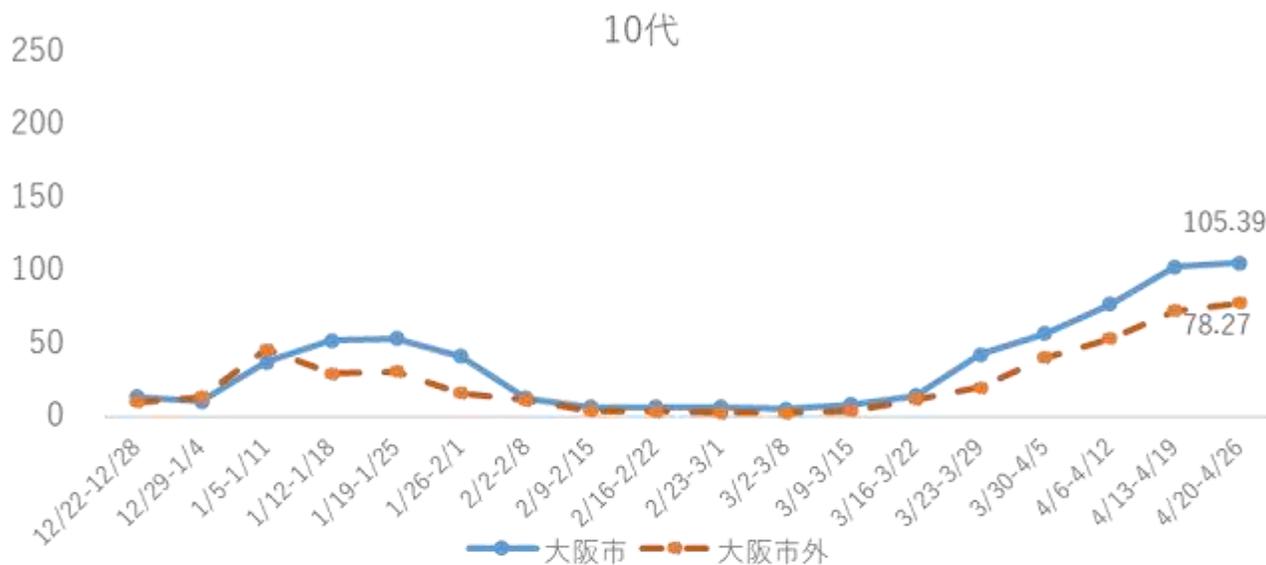
直近1週間は、市内・市外居住者ともに横ばい。



大阪市・市外 年代別陽性者比較（人口10万人あたり）

※市内外は居住地による
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

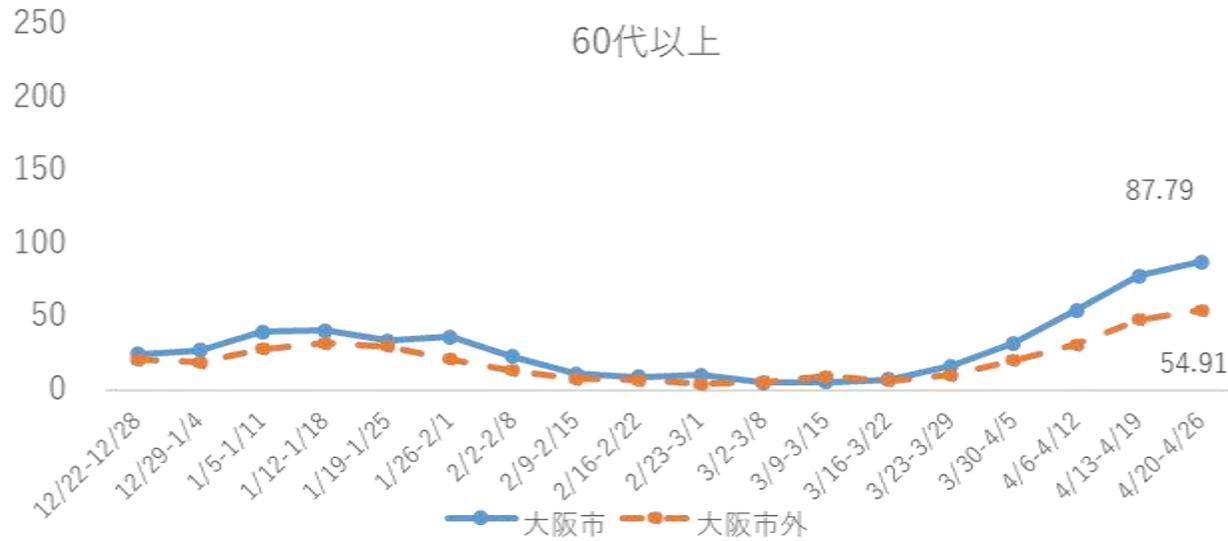
直近1週間で、人口10万人あたり新規陽性者数は、市内外10代、40代～50代、市外30代はほぼ横ばいとなり、20代の市内外及び市内の30代はやや減少している。



大阪市・市外 年代別陽性者比較（人口10万人あたり）

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

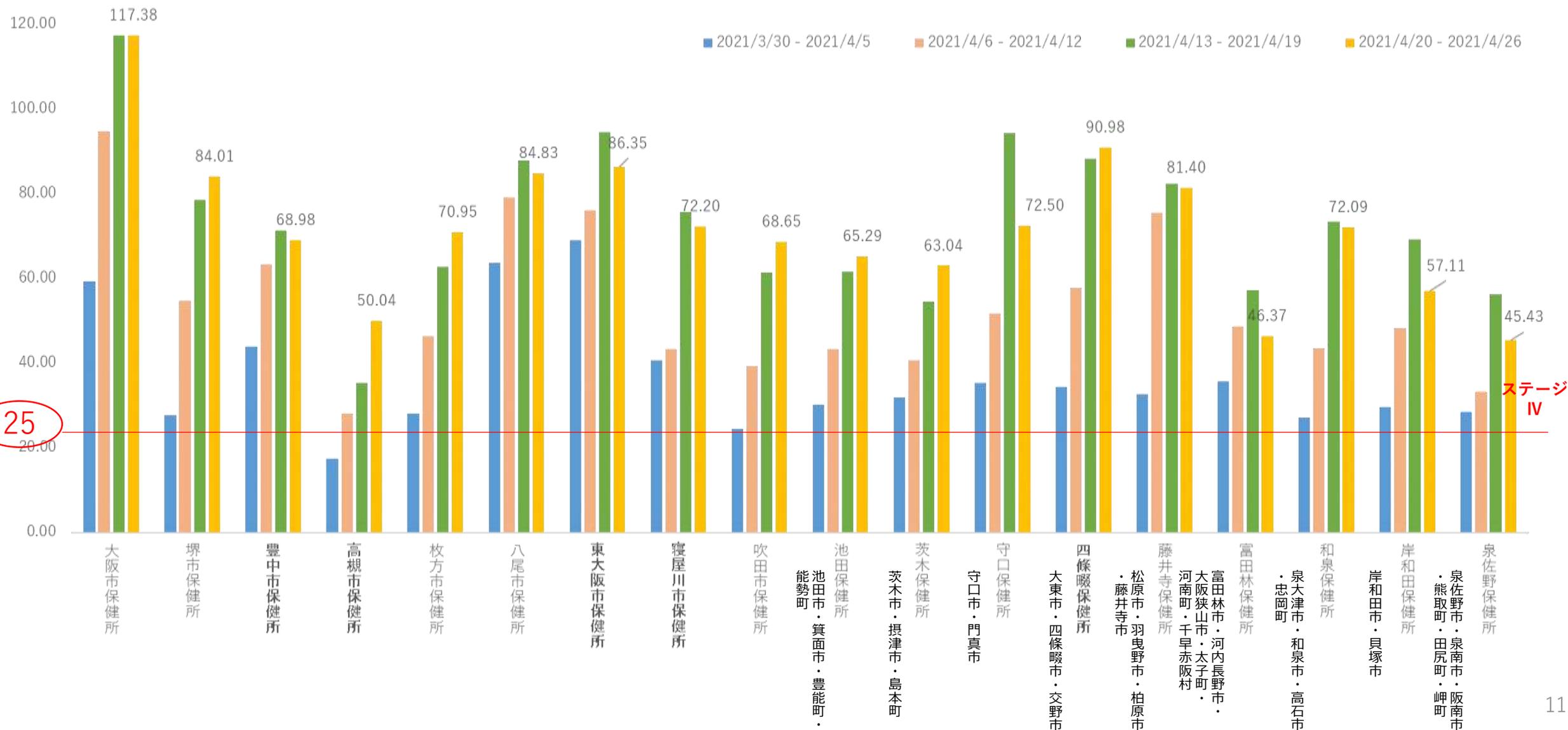
他の年代と異なり、60代以上の人口10万人あたり新規陽性者数は、市内外ともに増加。



保健所管内別陽性者比較（人口10万人あたり）

※居住地による
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

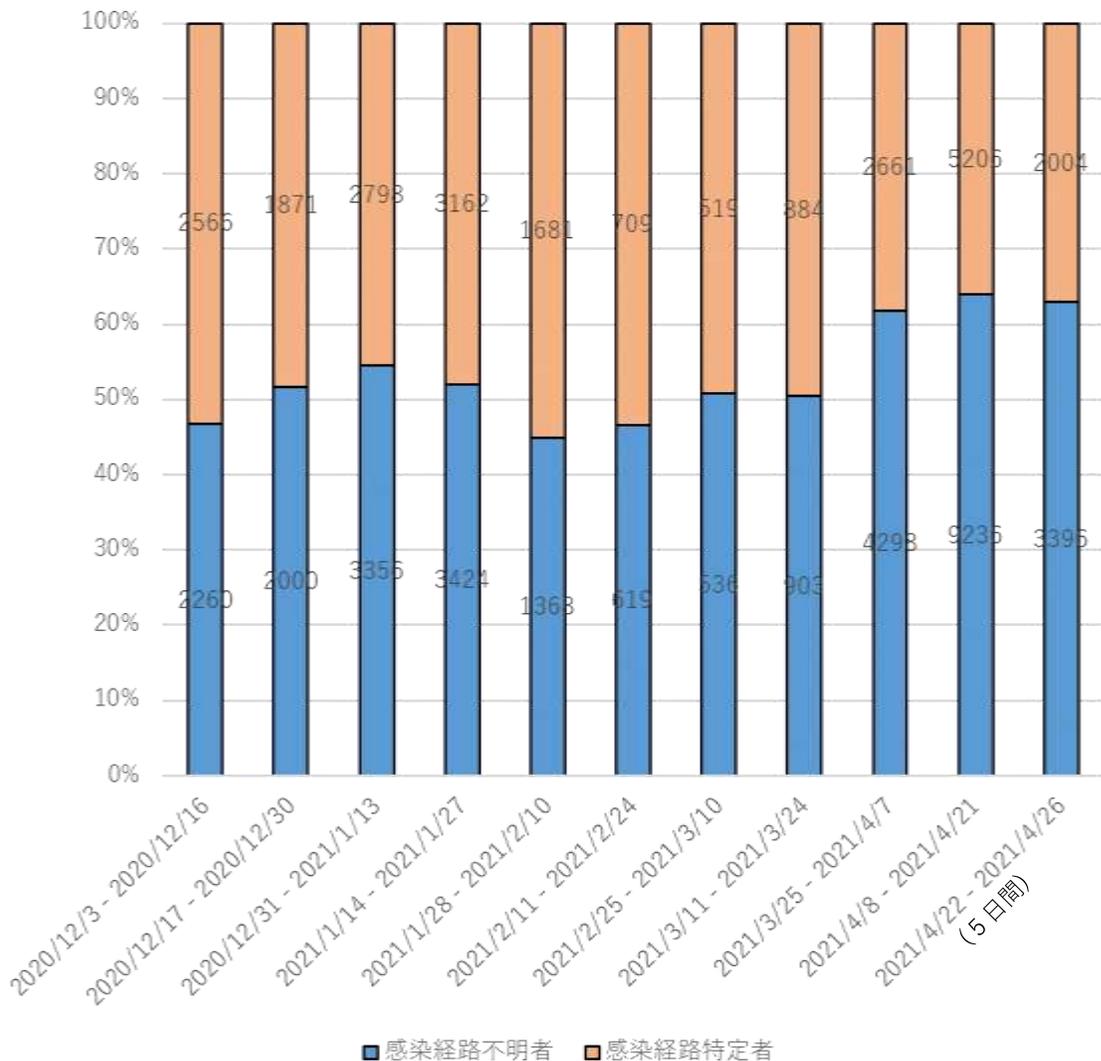
いずれの保健所管内も、ステージⅣの基準を大きく超過しているが、一部の保健所管内では、陽性者数が減少。



陽性者の感染経路の状況

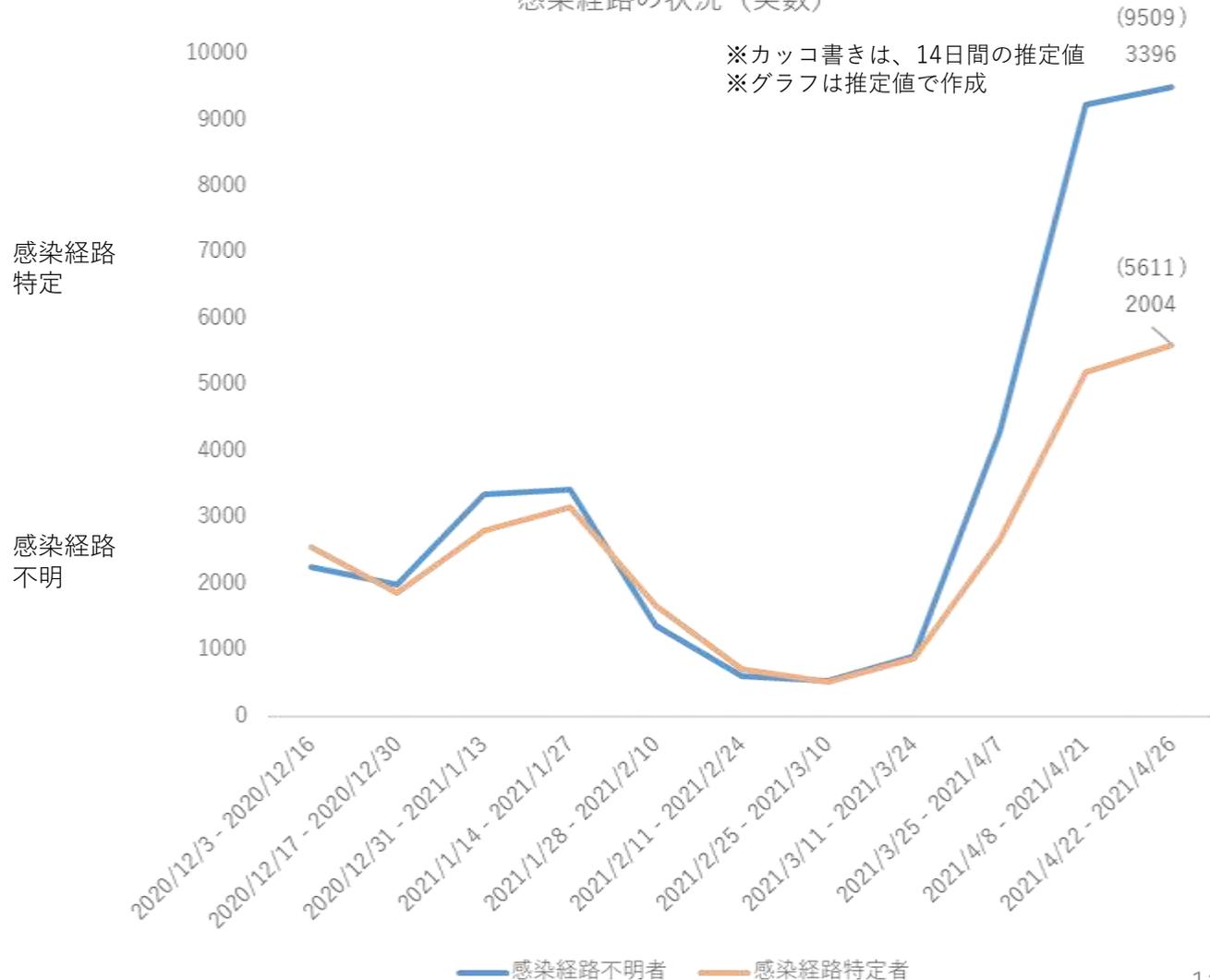
直近2週間で、感染経路不明の割合が6割を超え、実数でも感染経路不明者数は鈍化しつつあるものの増加。

感染経路の状況（割合）



(12月3日以降4月26日までに判明した55,457事例の状況)

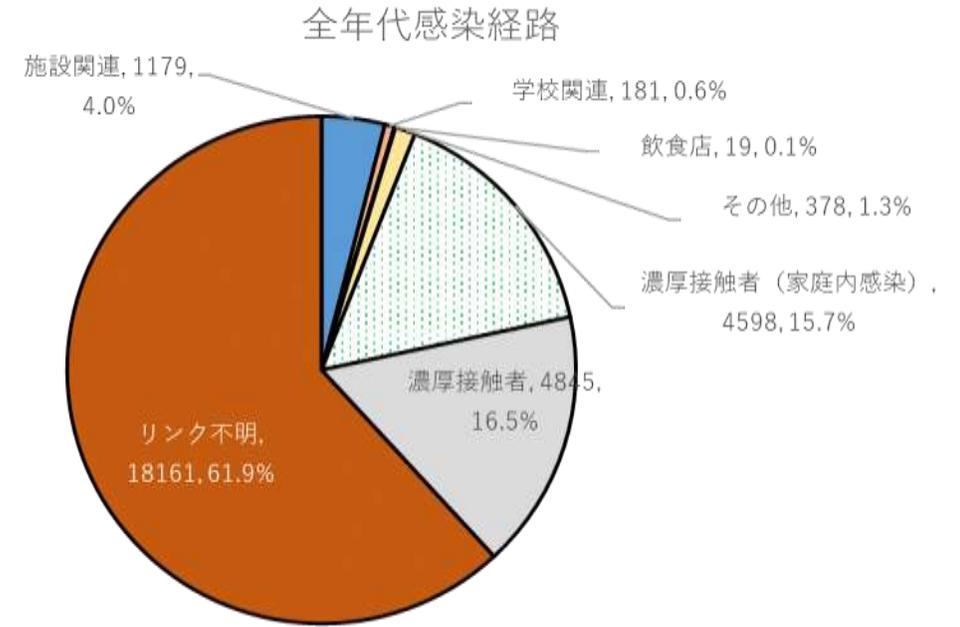
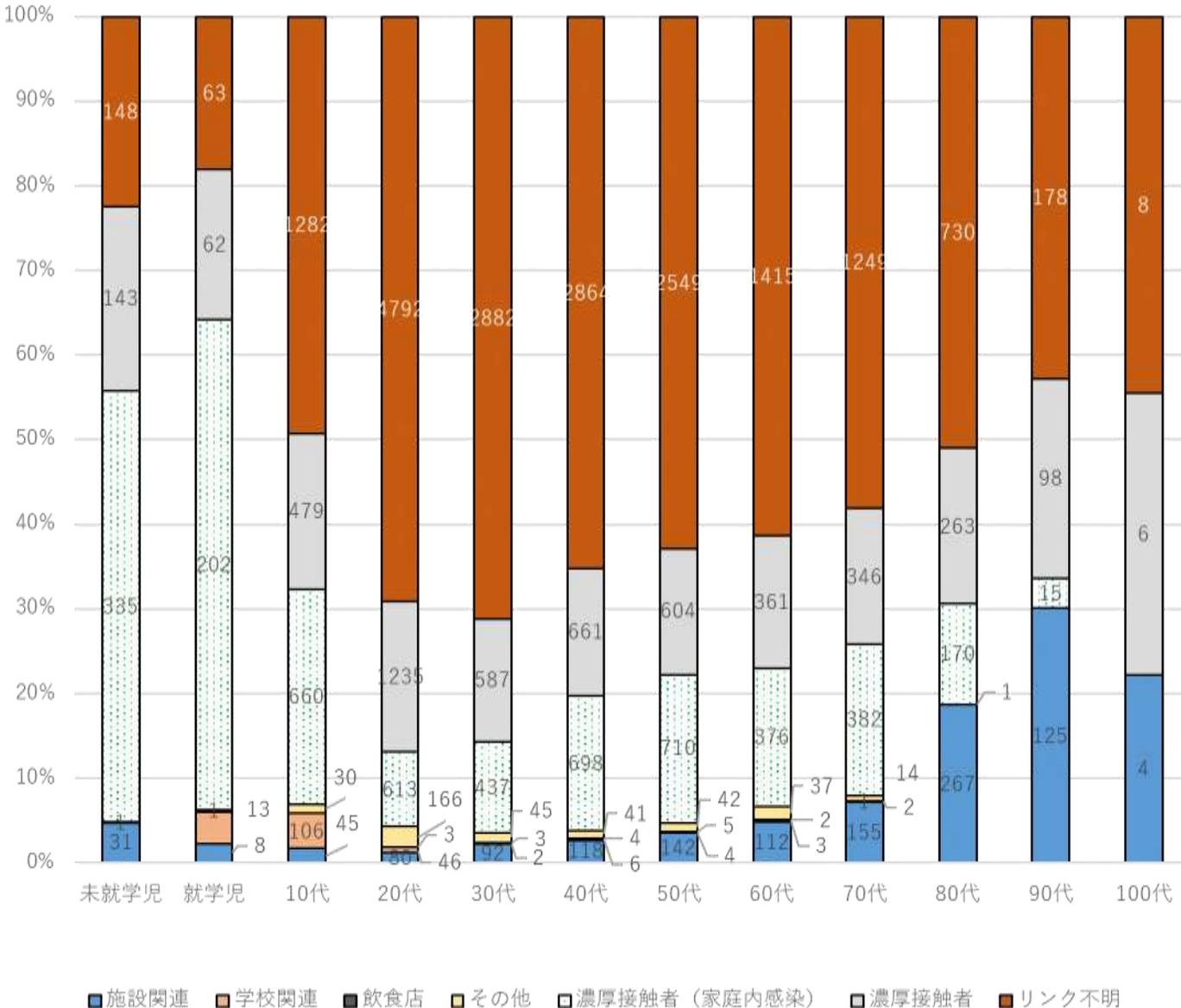
感染経路の状況（実数）



感染経路（第四波）

（3月1日以降4月26日までに判明した29,361事例の状況）

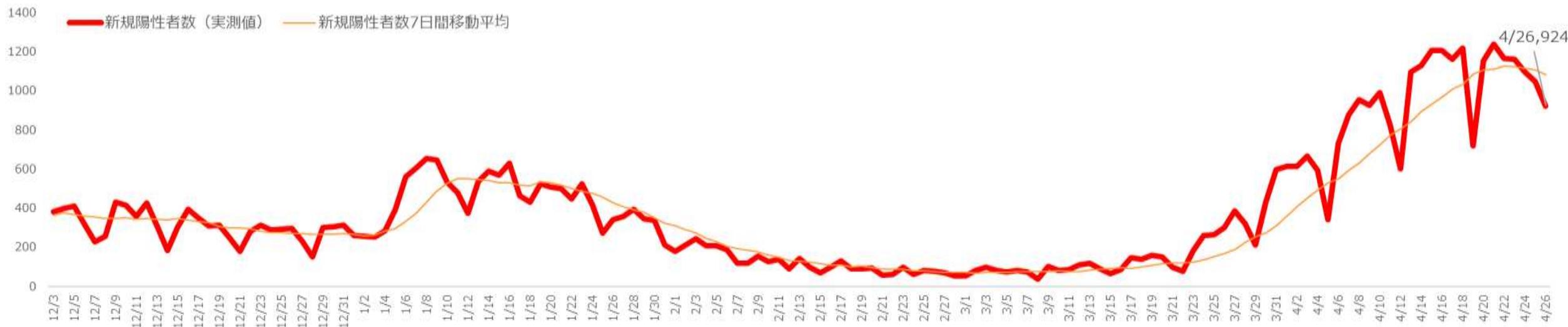
年代別感染経路



< 全年代感染経路 >

| 時点 | 施設関連 | 学校関連 | 飲食店 | その他 | 濃厚接触者(家庭内感染) | 濃厚接触者 | リンク不明 |
|-------------|-------|------|------|------|--------------|-------|-------|
| 第二波 | 7.7% | 0.5% | 0.5% | 0.4% | 12.3% | 18.6% | 60.0% |
| 第三波 | 13.0% | 1.2% | 0.2% | 1.4% | 16.7% | 14.8% | 52.7% |
| 第四波(4/26まで) | 4.0% | 0.6% | 0.1% | 1.3% | 15.7% | 16.5% | 61.9% |

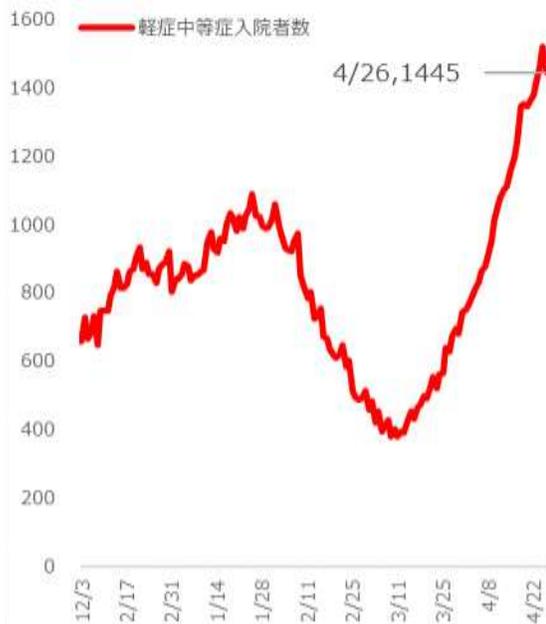
新規陽性者数と入院・療養者数（4月26日時点）



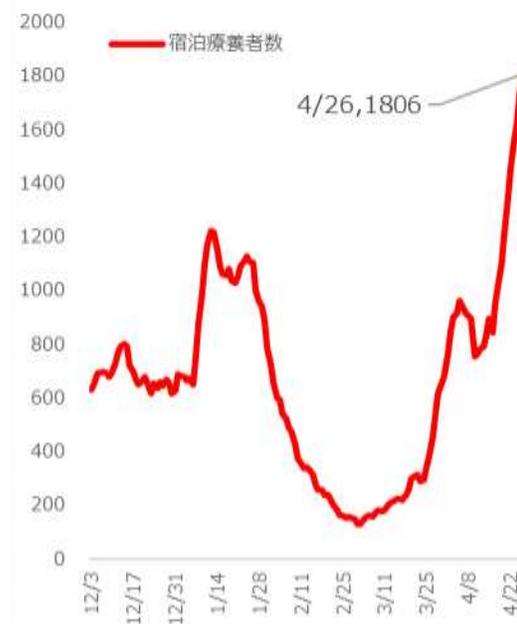
入院患者（重症）



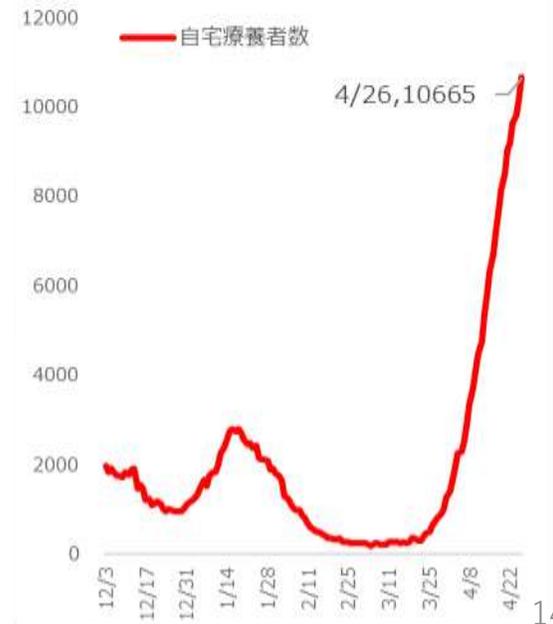
入院患者（軽症中等症）



宿泊療養者



自宅療養者



入院・療養状況（4月26日時点）

| | | 重症病床 | 軽症中等症病床 | 宿泊療養施設 |
|------------------------------|---------|---|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 確保計画 | フェーズ1 | 75床 | 700床 | 800室 |
| | フェーズ2 | 110床 | 1,000床 | 1,600室 |
| | フェーズ3 | 150床 | 1,200床 | 2,400室 |
| | フェーズ4 | 180床 | 1,500床 | — |
| | フェーズ4-2 | 221床 | 1,800床 | — |
| 確保数等 | | 確保数313床※ ※病床確保計画の確保病床数（224床）を上回って確保した病床数を含む | 確保数1,932床 | 3,279室 |
| 入院・療養者数 （別途、自宅療養 10,665人） | | 302人※ ※上記の他、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において、治療継続をしている66人及び他府県の医療機関で受け入れている1人 （計 重症者数 369人） | 1,511人※ ※左記66人を含む | 1,806人 |
| （使用率：入院・療養者数 ／確保病床・室数） | | 96.5% （302／313） ※大阪モデルに基づく使用率は、 134.8% （302／224） | 78.2% （1,511／1,932） | 55.1% （1,806／3,279） |
| （運用率：入院・療養者数 ／実運用病床・室数） | | 96.5% （302／313） うち、大阪コロナ重症センター （29／29） | 78.2% （1,511／1,932） | 55.1% （1,806／3,279） |

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況

● 重症病床運用状況(令和2年12月4日以降)

4月26日現在 **病床運用率96.5%**

運用病床数 **313床**※1 入院患者数 **302人**※2

- ※1 病床確保計画の確保病床数(224床)を上回って確保した病床数を含む。
- ※2 上記の他、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において、治療継続をしている重症者数66人
他府県の医療機関にて受け入れしている重症者数1人(計 重症者数369人)

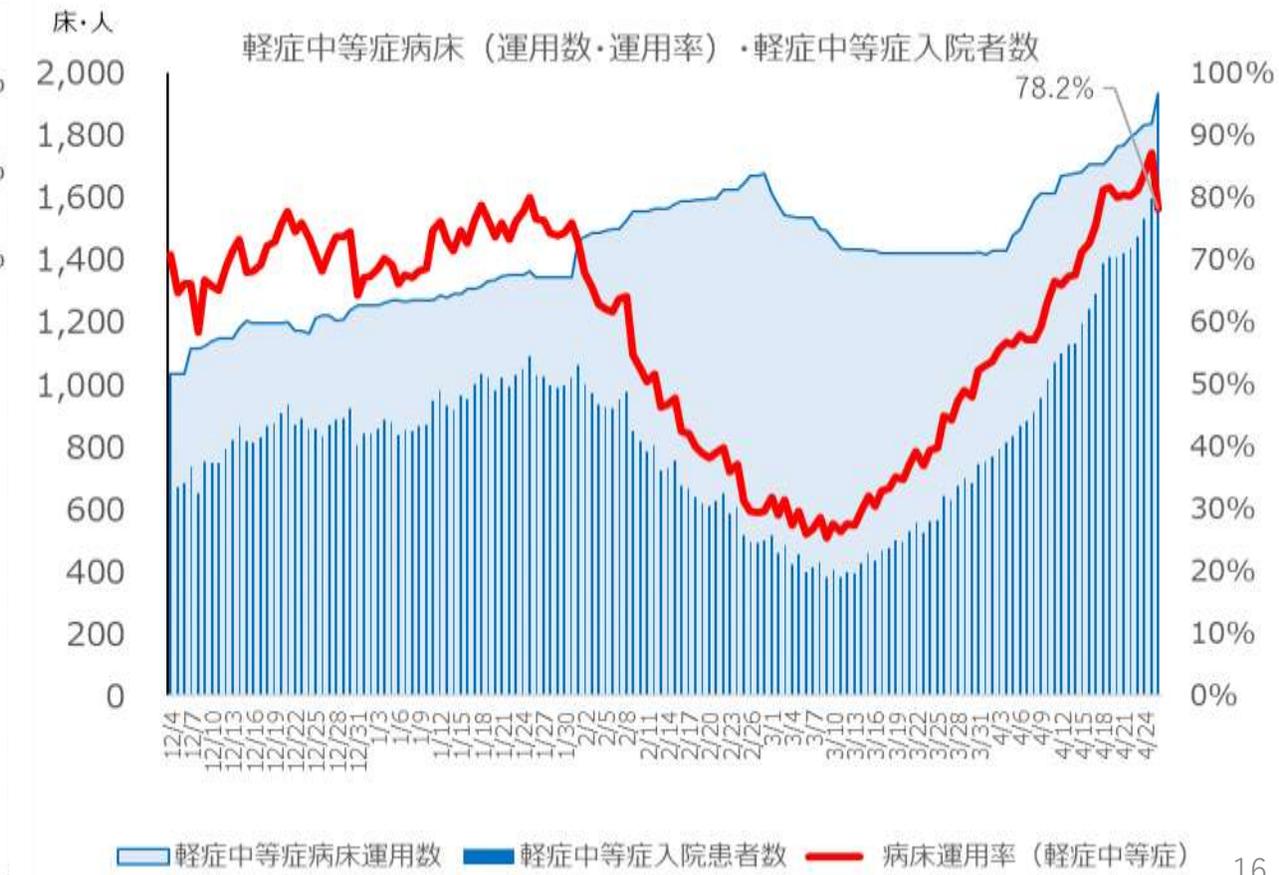
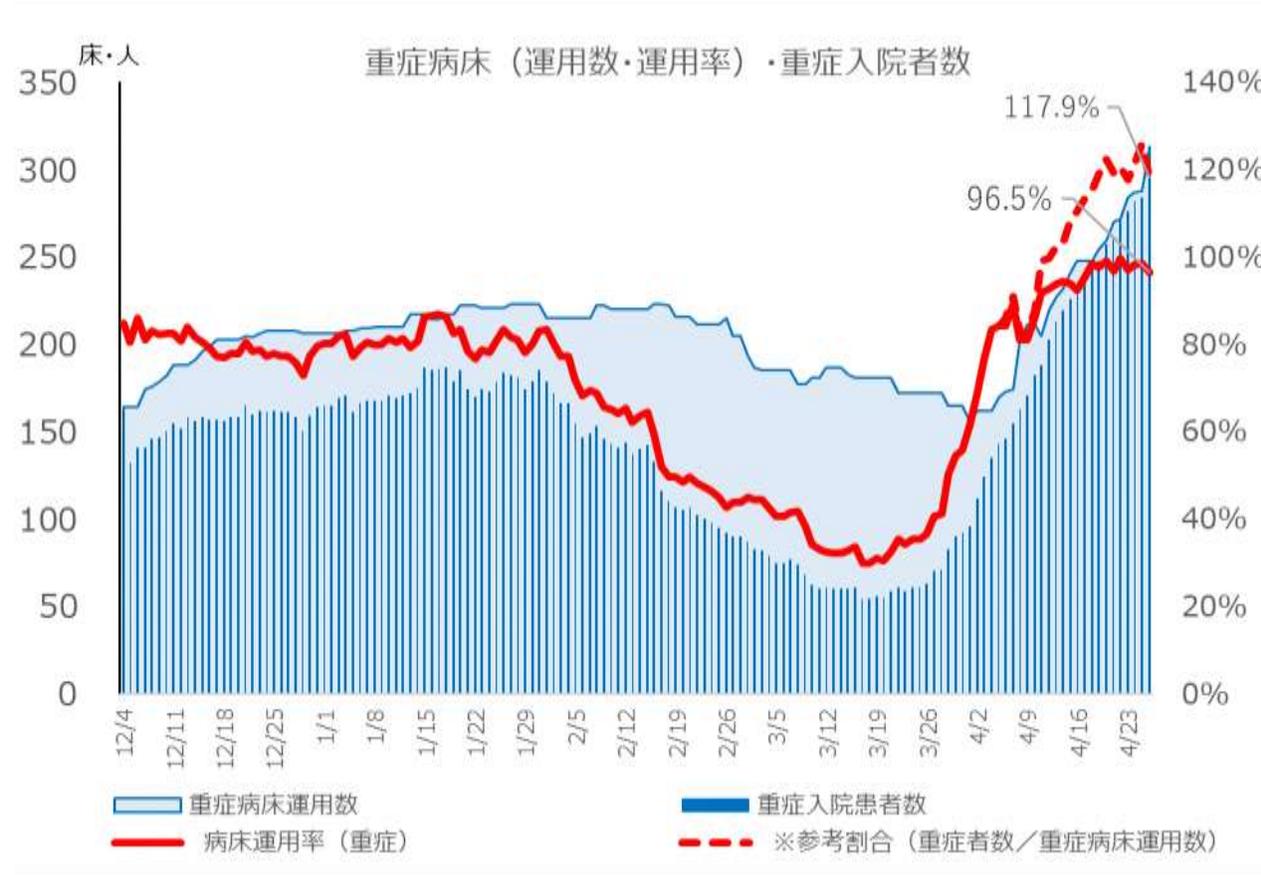
● 軽症中等症病床運用状況(令和2年12月4日以降)

4月26日現在 **病床運用率78.2%**

運用病床数 **1,932床** 入院患者数 **1,511人**※

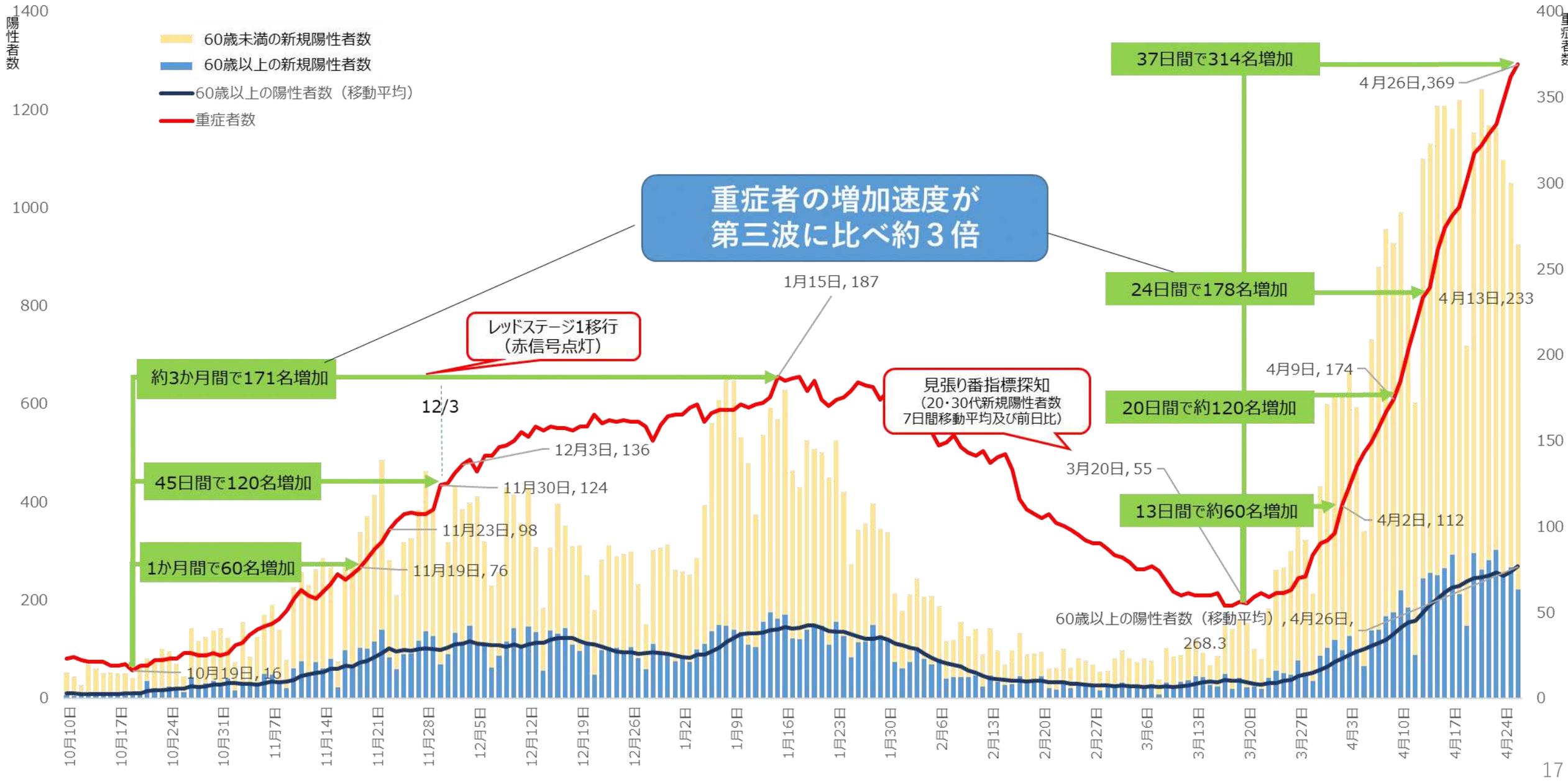
(※左記66人を含む)

- **小児・精神患者用病床等約80床を除いた運用率 約82%**
- **重症者を治療継続をすることで、軽症中等症患者受入可能な病床数は実際より少なく、極めてひっ迫**



重症者数と60歳以上の陽性者数の推移

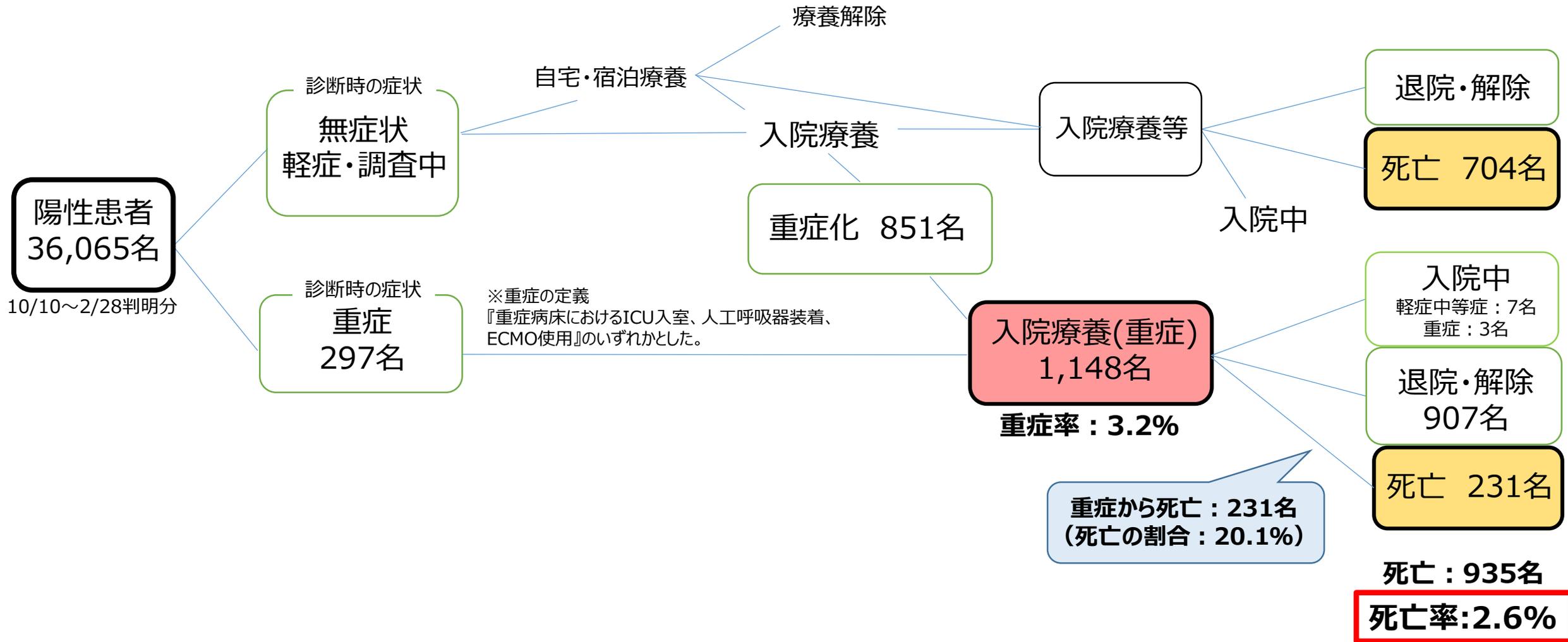
※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている数及び他府県の医療機関で受け入れている数を含む。



(参考) 【第三波】重症及び死亡事例のまとめ (令和3年4月26日時点)

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

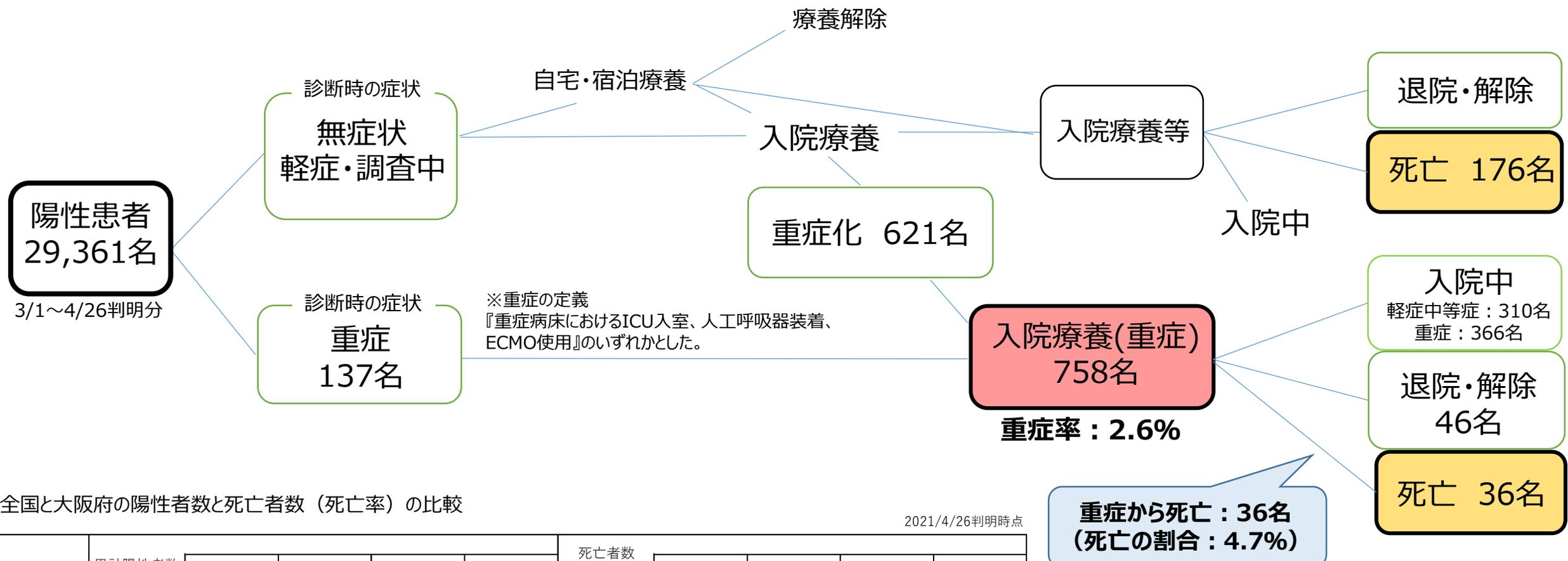
重症及び死亡例の経過



【第四波】重症及び死亡事例のまとめ（令和3年4月26日時点）

※死亡率：新規陽性者に占める死亡者の割合

重症及び死亡例の経過



全国と大阪府の陽性者数と死亡者数（死亡率）の比較

2021/4/26判明時点

| | 累計陽性者数 | 死亡者数 (死亡率) | | | | 6/13まで | 6/14~10/9 | 10/10~2/28 | 3/1~4/26 |
|-----|---------|--------------|------------|------------|--------------|--------------|-----------|------------|----------|
| | | 6/13まで | 6/14~10/9 | 10/10~2/28 | 3/1~4/26 | | | | |
| 大阪府 | 76,483 | 1,376 (1.9%) | 87 (4.9%) | 142 (1.5%) | 935 (2.6%) | 212 (0.7%) | | | |
| 全国 | 564,211 | 9,969 (1.8%) | 925 (5.4%) | 698 (1.0%) | 6,262 (1.8%) | 2,084 (1.6%) | | | |

※チャーター機帰国者、クルーズ船乗客、空港検疫は含まれていない

※全国は厚生労働省公表資料（4/26の国内の発生状況）より集計。

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において、治療継続をしている数を含む。

【第四波の特徴 療養状況】重症者のまとめ（令和3年4月26日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において、治療継続をしている数を含む。

変異株陽性者は、第三波と比べ重症化率が高く、重症者数に占める50代以下の割合が33.8%（第三波17.5%）と大きい。

第三波（10/10～2/28）

| | |
|---------------|---------------|
| 新規陽性者数 | 36,065 |
| (再掲)40代以上(割合) | 20,628(57.2%) |
| (再掲)60代以上(割合) | 10,783(29.9%) |
| 重症者数（※） | 1,148 |
| 死亡 | 231 |
| 退院・解除 | 907 |
| 入院中（軽症） | 7 |
| 入院中（重症） | 3 |

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が4例あり

■重症者の割合

- ①40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.5% (1,131/20,628)
- ②60代以上の陽性者に占める重症者の割合：8.8%(947/10,783)
- ③全陽性者数に占める重症者の割合：3.2%(1,148/36,065)



平均年齢：66.1歳、60代以上の割合：82.5%

第四波（3/1以降）

| | |
|---------------|---------------|
| 新規陽性者数 | 29,361 |
| (再掲)40代以上(割合) | 14,768(50.3%) |
| (再掲)60代以上(割合) | 6,320(21.5%) |
| 重症者数（※） | 758 |
| 死亡 | 36 |
| 退院・解除 | 46 |
| 入院中（軽症） | 310 |
| 入院中（重症） | 366 |

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が1例あり

■重症者の割合

- ①40代以上の陽性者に占める重症者の割合：4.9%(730/14,768)
- ②60代以上の陽性者に占める重症者の割合：7.9%(497/6,320)
- ③全陽性者数に占める重症者の割合：2.6%(758/29,361)



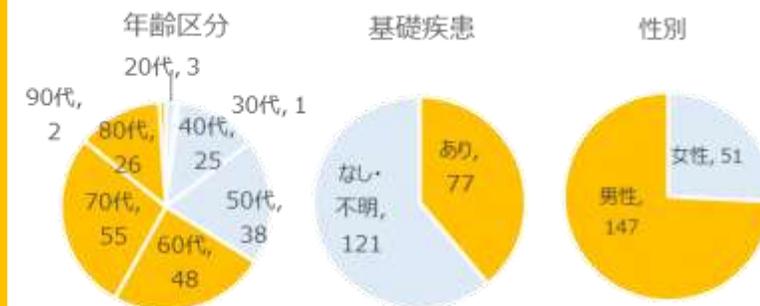
平均年齢：60.1歳、60代以上の割合：65.6%

【再掲】変異株陽性者

| | |
|----------------|--------------|
| 変異株スクリーニング陽性者数 | 5,579 |
| (再掲)40代以上(割合) | 2,614(46.9%) |
| (再掲)60代以上(割合) | 1,131(20.3%) |
| 重症者数 | 198 |
| 死亡 | 9 |
| 退院・解除 | 10 |
| 入院中（軽症） | 105 |
| 入院中（重症） | 74 |

■重症者の割合

- ①40代以上の陽性者に占める重症者の割合：7.2%(194/2,614)
- ②60代以上の陽性者に占める重症者の割合：11.6%(131/1,131)
- ③全陽性者数に占める重症者の割合：3.5%：198/5,579



平均年齢：60.5歳、60代以上の割合：66.2%

【第四波の特徴 療養状況】重症者のまとめ（令和3年4月26日時点）

※重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において、治療継続をしている数を含む。

| | | 第三波 | 3/1～3/14判明分 | 3/15～3/31判明分 | 4/1～4/26判明分 (※) | 【再】変異株陽性者 |
|------------------|-----------------------|------------------|---------------|------------------|--------------------|-------------------|
| 重症者の割合 | 40代以上の陽性者に占める重症者の割合 | 5.5%(1131/20628) | 5.0%(36/717) | 8.6%(153/1787) ↑ | 4.4%(541/12264) | 7.2%(194/2614) ↑ |
| | 40代・50代の陽性者に占める重症者の割合 | 1.9%(184/9845) | 2.8%(9/323) | 3.6%(37/1019) ↑ | 2.6%(187/7106) | 4.2%(63/1483) ↑ |
| | 60代以上の陽性者に占める重症者の割合 | 8.8%(947/10783) | 6.9%(27/394) | 15.1%(116/768) ↑ | 6.9%(354/5158) | 11.6%(131/1131) ↑ |
| | 全陽性者に占める重症者の割合 | 3.2%(1148/36065) | 3.0%(36/1184) | 4.1%(161/3896) ↑ | 2.3%(561/24281) | 3.5%(198/5579) ↑ |
| 重症者数に占める50代以下の割合 | | 17.5%(201/1148) | 25%(9/36) | 28.0%(45/161) ↑ | 36.9%(207/561) ↑ | 33.8%(67/198) ↑ |

※陽性判明から重症化まで約1週間程度要することから、今後、重症者数が増加する期間

【第四波の特徴 療養状況】死亡例のまとめ（令和3年4月26日時点）

第四波は、第三波と比べ、死亡者数に占める50代以下の割合が8%（第三波1.9%）と増加。

第三波（10/10～2/28）

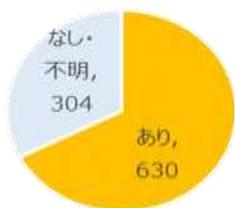
| | |
|---------------|---------------|
| 新規陽性者数 | 36,065 |
| (再掲)40代以上(割合) | 20,628(57.2%) |
| (再掲)60代以上(割合) | 10,783(29.9%) |
| 死亡者数 | 935 |

■死亡例の割合

- ①40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：4.5% (934/20,628)
- ②60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：8.5%(917/10,783)
- ③全陽性者数に占める死亡例の割合：2.6%(935/36,065)



基礎疾患

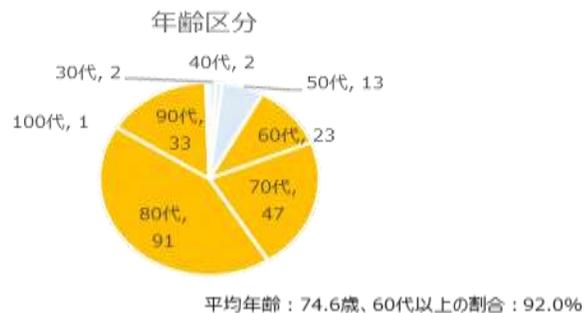


第四波（3/1以降）

| | |
|---------------|---------------|
| 新規陽性者数 | 29,361 |
| (再掲)40代以上(割合) | 14,768(50.3%) |
| (再掲)60代以上(割合) | 6,320(21.5%) |
| 死亡者数 | 212 |

■死亡例の割合

- ①40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：1.4%(210/14,768)
- ②60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：3.1%(195/6,320)
- ③全陽性者数に占める死亡例の割合：0.7%(212/29,361)



基礎疾患



【再掲】変異株陽性者

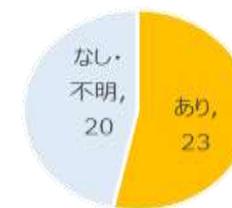
| | |
|----------------|--------------|
| 変異株スクリーニング陽性者数 | 5,579 |
| (再掲)40代以上(割合) | 2,614(46.9%) |
| (再掲)60代以上(割合) | 1,131(20.3%) |
| 死亡者数 | 34 |

■死亡例の割合

- ①40代以上の陽性者に占める死亡例の割合：1.3%(34/2,614)
- ②60代以上の陽性者に占める死亡例の割合：2.8%(32/1,131)
- ③全陽性者数に占める死亡例の割合：0.6% (34/5,579)



基礎疾患



新規陽性者数の推移と患者発生シミュレーション

■ 4/7の新規陽性者数の移動平均値632を起点に、以下の想定でシミュレーションを実施

想定①：4/14まで前週増加比2.0倍で増加し、4/19（4/5まん延防止等重点措置開始後2週間）以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合

想定②：4/14まで前週増加比1.5倍で増加し、4/19（4/5まん延防止等重点措置開始後2週間）以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合

※4/14から4/19までは新規陽性者数は横ばいになると仮定。



直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数が25（ステージⅣ）を下回る日：**想定①5月25日、想定②5月21日**

直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数が15（ステージⅢ）を下回る日：**想定①6月6日、想定②5月29日**

療養者数のシミュレーション

■ 以下の想定でシミュレーションを実施。
 想定①：4/14まで前週増加比2.0倍で増加し、4/19以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合

想定②：4/14まで前週増加比1.5倍で増加し、4/19以降第三波（1月中旬以降）と同じ前週比で減少する場合

【陽性者数の設定の考え方】

■ 新規陽性者中の60代以上の陽性者の割合を18%（※1）と設定。

■ 新規陽性者中の40代・50代の新規陽性者数を28%（※1）と設定。

※1：4月7日時点の新規陽性者中の割合（7日間）

【重症率の設定の考え方】

■ 60代以上の新規陽性者の重症率は9.0%（※2）と設定。

■ 40代・50代の新規陽性者の重症率は2.1%（※2）と設定。

※2：第四波(3/1～4/5)における重症率

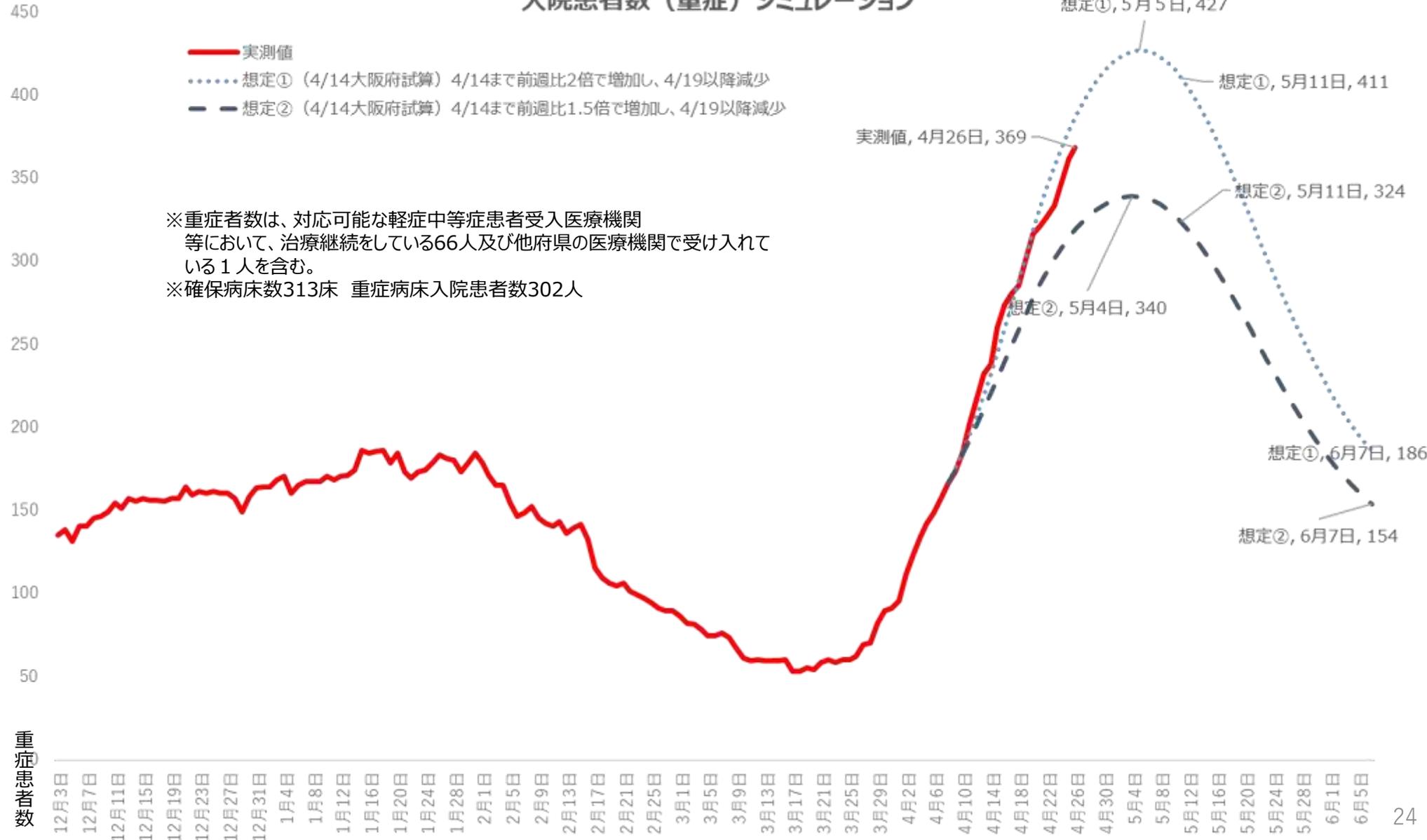
【療養方法と期間の設定の考え方】

■ 重症患者以外の陽性者のうち、20%は入院療養、35.7%は宿泊療養、44.4%は自宅療養となる。（第三波実測値）

■ 重症以外の入院療養者は約12日後に退院する。宿泊及び自宅療養者は約7日後に解除となる。

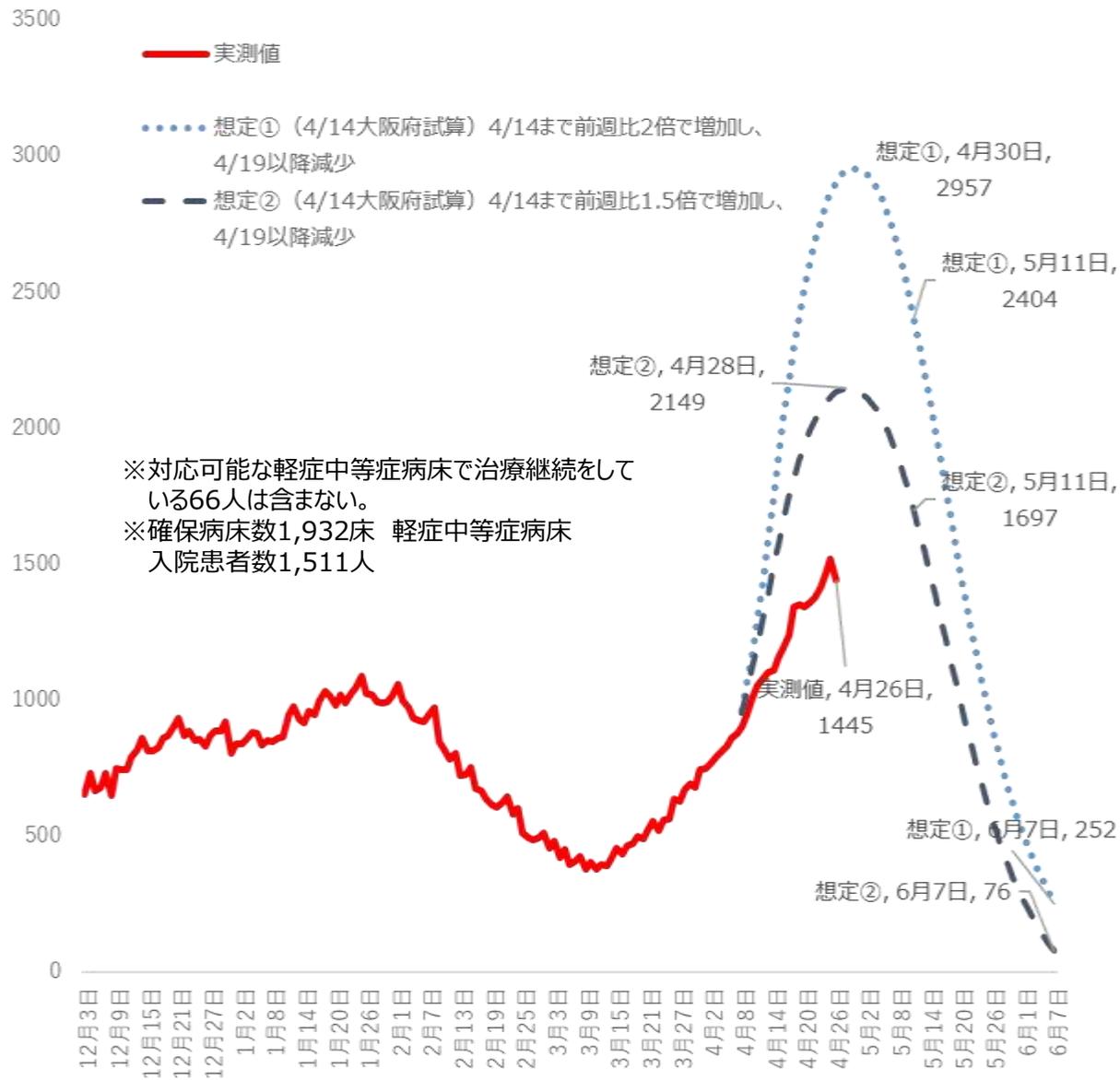
（第三波（12/21時点）実測値）

入院患者数（重症）シミュレーション

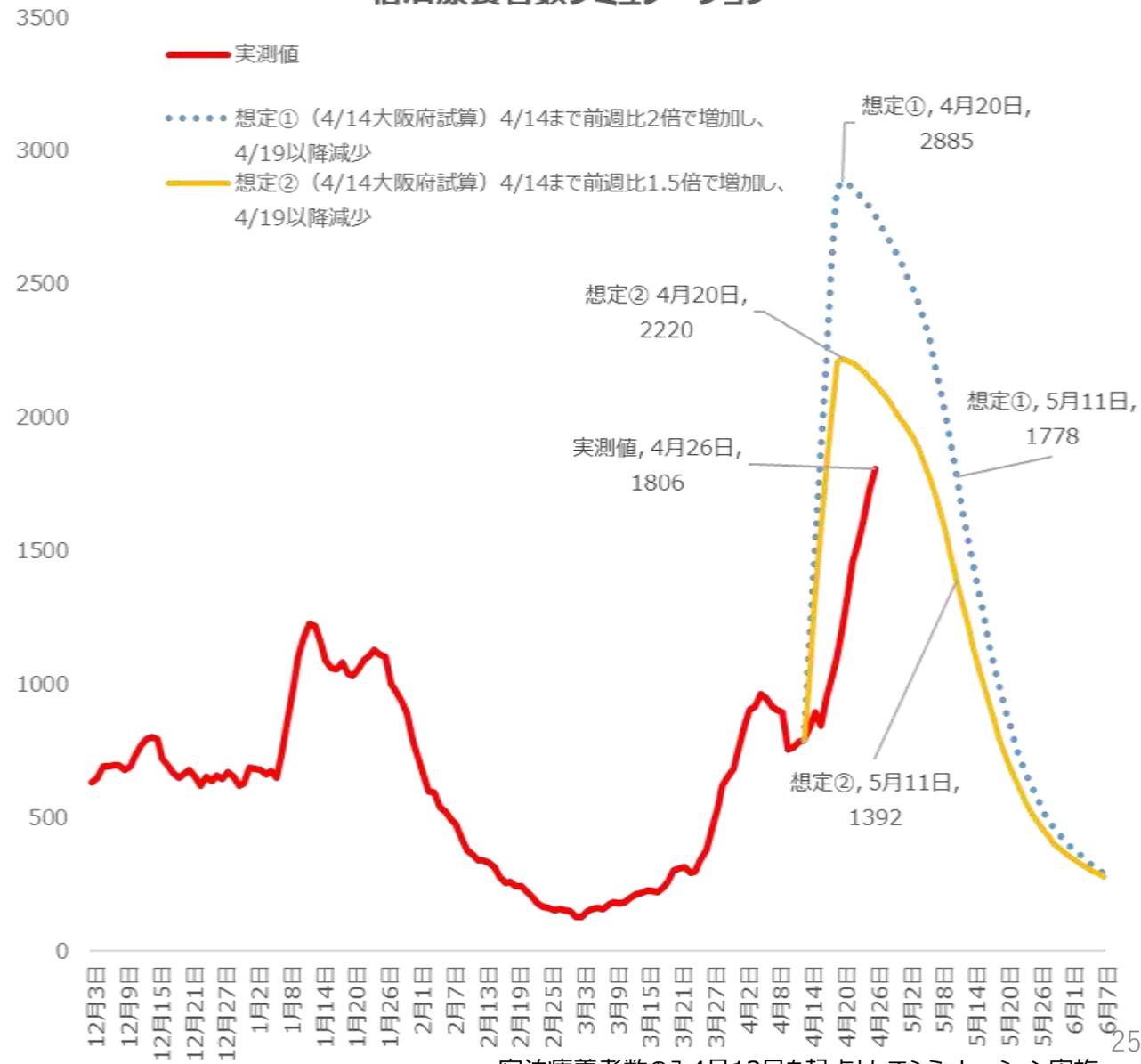


療養者数のシミュレーション

入院患者数（軽症中等症）シミュレーション



宿泊療養者数シミュレーション



宿泊療養者数のみ4月13日を起点としてシミュレーション実施

医療提供体制確保のための緊急対策 取組状況（病床確保等）

●対策1 病床確保に向けた最大限の取組推進

●対策1-1 重症病床確保に向けた臨時緊急要請（特措法第24条第9項）（4月6日）

※時限的な緊急措置として、一般医療を一部制限の上（不急の予定入院・手術の延期、救急患者受入体制の重点化等）、確実に運用いただくよう、再度の緊急要請（4月12日）

| 要請対象 | 確保状況（R3.4.26現在） |
|------------------------|---|
| 重症患者受入医療機関（5大学） | 要請数計約100床に対し 約160床 （内訳）重症病床 約100床 中等症病床における入院医療の継続 約60～70床 |
| 重症患者受入医療機関（大学以外19医療機関） | |
| 中等症患者受入基幹医療機関（35医療機関） | |

●対策1-2 軽症中等症病床確保に向けた臨時緊急要請（感染症法第16条の2）（4月19日）

| 要請対象 | 確保状況（R3.4.26現在） |
|--|---|
| 【新規】200床未満の二次救急医療機関 一般病床200床以上の医療機関 | 要請数計約1100床に対し 約420床 ※うち、4月26日～5月2日運用予定 約210床 <回答率：82.0%> |
| 【既存】公立／国立病院 約15機関、民間／公的病院 約90機関 | |

●対策1-3 転院・退院の支援の強化

- ・後方支援病院の確保（185病院・最大1,339床（R3.4.26時点））に加え、**コロナ受入病床から自院の一般病棟等へ転棟させる医療機関、又は転院先となる医療機関への協力金**（挿管患者は40万円、それ以外は20万円）を創設（4月26日～）

●対策1-4 大阪コロナ重症センター等における看護師確保の推進

- ・府内外からの応援派遣をいただき、**4月28日より最大30床の運用開始予定**

| 確保済み（4月27日現在） | 人数 | 確保済み（一部調整中）（4月27日現在） | 人数 |
|--------------------|--------|--|-------------|
| 大阪府看護協会での雇用（人材バンク） | 約70名 | 国関係医療機関からの応援（ICU経験かつ2週間以上の応援可の方） | 約60名 |
| 府内医療機関からの派遣協力 | 10～20名 | ※上記以外に国関係医療機関等から派遣のご意向をいただいている看護師 約60名 については、 応援先・期間を個別に調整 | |

※上記以外にコロナ受入病院（重症・中等症）・宿泊療養施設への看護師確保について追加要請 26

●対策2 自宅療養患者の移送先選定困難時における一時待機場所（入院患者待機ステーション）の設置

・ 大阪市内の災害拠点病院敷地内において、4月22日14時から運用開始、24日からは24時間運用開始

【直近の運用状況】（4月26日時点）

| 病床確保数 | 前日からの滞在 | ステーション受入数 | 医療機関への搬出又は自宅への帰宅 | ステーション滞在残数 |
|-----------------|---------|-----------|------------------|------------|
| 8床（27日15時より10床） | 6件 | 11件 | 11件 | 6件 |

さらに、大阪市内の2箇所目のステーション設置に向け調整中

●対策3 自宅療養者・入院調整中患者への対応強化

【新規・拡充についての調整状況】

- ・ 府医師会、地区医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション協会等の協力、連携による診療体制の検討
- ・ 民間医療派遣事業者の活用による夜間・休日の健康相談・緊急往診体制の開始
（4月23日～健康相談・観察、26日～往診 府内2保健所からスタート、順次拡大予定）
- ・ パルスオキシメーターについて、40歳以上の全ての自宅療養者に配布できるよう調整

●対策4 宿泊療養における対応強化

【新規・拡充についての調整状況】

- ・ オンライン診察・往診体制の充実・強化
府医師による健康相談及びオンライン診療による薬剤処方、必要な入院調整に加え、緊急事態宣言中の緊急対応（4/28～5/11）として、拠点となる宿泊療養施設1箇所に医師2名を24時間体制で配置しオンライン診療、各ホテルへの往診、薬の処方を実施
- ・ 酸素投与機器の整備 4月21日～順次配置、12ホテル各3室 （協力：大阪府私立病院協会・会員病院）
- ・ 看護師配置の充実（他府県からの応援看護師）